

広報



PUBLIC
RELATIONS

うんせん

平成19年度施政方針 (2~5)
当初予算 (6~11)

移動市長室 (14~16)

市からのおしらせ満載

インフォメーション (28~33)

5 月号

No.19

平成19年5月1日発行

小浜温泉湯まつり (関連22ページ)

市民の皆さまとともに、合併によって新たに誕生したこの雲仙市を世界に誇れるまちにする

平成19年度施政方針 — 施政方針とは、市政運営の目指す方向性を示したものです

平成19年第1回雲仙市定例会におきまして、奥村市長が述べました「施政方針」から抜粋し、お知らせいたします。

今後の市政運営の基本方針となる「雲仙市総合計画」については、このたびその案をとりまとめ、今議会に提案しているところでございますが、その策定にあたりまして、総合計画審議会及び地域審議会の委員の皆様のご意見はもとより、市民懇話会やパブリックコメントなどを通じて、幅広く市民の皆様からご意見をお寄せいただき、計画に反映させたところでございます。

策定にあたり貴重なご意見を賜りました皆様に厚くお礼を申し上げる次第であります。

総合計画は「基本構想」及び「基本計画」で構成し、基本構想は本市の長期的な発展方向やその実現のための基本方針を示したもので、その期間は平成19年度から平成28年度までの10年間としております。基本計画は、基本構想に掲げた将来像を実現するため、基本方針に沿っ

て取り組む根幹的な施策や事業概要を示すもので、その期間は基本構想期間の前期となる平成19年度から平成23年度までの5年間としております。

計画では、本市が目指す将来像として、『豊かな大地・輝く海と ふれあう人々で築く たくましい郷土』を掲げ、将来像実現のテーマを『雲仙・山麓「食」「遊」「快」のくにづくり』とし、これを実現させるため、

- 1 みんなでつくる まちづくり
- 2 快適で住みよい暮らしづくり
- 3 笑顔いっぱい健康と福祉づくり
- 4 力強い産業と仕事づくり
- 5 新しい観光・交流による活力づくり
- 6 明日を担う人づくりと誇りあるふるさとづくり

の6つの基本方針を定めて、それぞれの基本方針に沿って取り組む22の政策と51の主要施策及び主要事業の概要をお示しいた

しております。

また、これらの事業による成果については、できるだけわかりやすい数値目標を掲げることとし、100の数値目標を設定いたしました。この数値目標については、毎年その進捗管理を行ってまいります。

また、総合計画策定にあたりましては、財政的にも実現可能な計画とするため、その策定に合わせて財政計画の策定も進めてまいりましたが、先般、総合計画の前期基本計画の期間である平成19年度から平成23年度までを計画期間とする「雲仙市中期財政計画」を策定し、公表いたしました。計画期間は5年間といたしておりますが、その策定にあたりましては、本市の歳入が大きく依存しております普通交付税の合併特例措置（合併算定替え）終了後の平成33年度までの長期財政見通しを立て、特例措置終了後も本市が財政的に存続可能であることを目指しました。

今後の財政運営にあたりましては、この中期財政計画を基本とし、従来以上に行政コストの



今後の市政運営の基本方針となる「雲仙市総合計画」

縮減に努めるとともに、市経済の活性化や市民生活の向上に向け、より効率的・効果的な事業への重点化を進めてまいります。

みんなでつくる まちづくり

◆男女共同参画計画の策定について

男女共同参画社会の実現については、21世紀のわが国社会を決定する最重要課題と位置づけられており、本市においてもそ

の実現を図るため、男女共同参画懇話会を設置し、男女共同参画社会の実現のための解決すべき課題や問題点等について諮問していたところでございますが、去る2月23日に懇話会から提言書が提出されました。

平成19年度は、この提言等をもとに、本市の男女共同参画を推進するための指針となる「男女共同参画計画」を策定いたします。

◆市民提案事業補助制度について

冒頭にも申し上げましたが、



第1回雲仙市議会定例会で「施政方針」を述べる奥村市長

誕生間もない雲仙市を世界に誇れるまちとするには、市民の皆様の市政への参加が不可欠であり、積極的に市民協働をすすめてまいりたいと考えております。このため、平成19年度には、市民の皆様の自主的・自発的な活動に対して助成を行う「市民提案事業補助制度」を創設することとし、個人市民税の1%相当額の関係予算を計上いたしております。

地域や社会の課題解決につながる公益的な事業等で、先進性や先駆性のある事業、新しい視点からの工夫やアイデアがある事業などをご提案いただき、ご提案いただいた事業のうち市が助成すべき事業の選択にあたっては、市民の皆様のご意見を反映させることといたしております。

◆庁舎建設の方向性について

新庁舎建設について、私は、以前から申し上げており、合併協定を基本的に尊重する方針であり、庁舎建設のための基金を造成すべく、庁舎整備基金条例案と可能な限りの基金積立金を平成18年度補正予算に計上いたしました。

しかしながら、先ほど述べました中期財政計画では、庁舎建設などの大型事業の実施にあたっては、継続事業や補助金等をはじめとした、さまざまな歳出との調整、即ち「選択と集中」

を行わない限り、財政的に厳しい状況を招くとの結果になりました。

このため、平成19年度に「庁舎建設市民懇話会」を設置し、市民の皆様の率直なご意見をお聞かせいただいたうえで、皆様とともに、この問題のより良い方向性について、引き続き検討を進めてまいりたいと存じます。

◆行政改革の推進について

限られた財源の中で、市民の皆様が多様なニーズに的確に対応していくためには、効率的・効率的な行政運営が必要であり、事務事業の見直しや組織機構の改革など徹底した行政改革が必要です。

本市の行政改革大綱については、そのあり方を諮問していただきました雲仙市行政改革推進委員会から昨年12月に答申書が提出されており、この答申書をもとに「雲仙市行政改革大綱」並びに大綱に基づく具体的な取り組みを示した「行政改革集中プラン」を策定することといたしております。

平成19年度からは、プランに掲げた項目の達成に向けて、全庁一丸となって取り組んでまいります。

快適で住みよい 暮らしづくり

◆安心、安全のまちづくりについて

台風や豪雨、地震などの自然災害に関しては、近年、全国各地で大きな被害をもたらす災害が多発しており、昨年は、本市におきましても豪雨や台風による災害が発生しました。

このような中、市民が安心して生活を営むことができるまちづくりは喫緊の課題であると考



このため、平成19年度には、自然災害の発生が予測される地点や被害の範囲、さらには避難経路及び避難場所などを地図上に表したハザードマップを作成し、市内全世帯に配布いたします。

また、災害や緊急時の情報を迅速かつ確実に市内全域に伝達するため、平成19年度以降、順次、防災行政無線の一元化事業に取り組みこととし、平成19年度は、現設備が最も古く、難聴地区も多い小浜地域の整備に取り組めます。

笑顔いっぱい 健康と福祉づくり

◆健康な地域づくりについて

市民一人ひとりが日々、心身ともに健康で安心して生活を営み、誰もが健やかな人生を送ることができまよう、平成19年度も引き続き、各種検診事業、母子保健事業、生活習慣病対策事業、予防接種事業、国保ヘルスアップ事業等に取り組めます。

特に平成19年度は、平成20年度以降10年間の雲仙市民の健康づくり計画「健康雲仙21(仮称)」を策定いたします。市民の皆様とともに計画策定を進めることにより、市民一人ひとりが健康づくりに取り組むことの大切さを認識する機会とするとともに、健康づくりを推進していく上での市民、地域、職域、行政等の役割と連携を確認してまいりたいと存じます。

◆安心できる高齢社会の実現について

高齢者ができる限り要介護状態になることなく、健康な生活を送ることができまようように、平成19年度も引き続き、介護予防や健康教育に努め、相談体制の充実を図るとともに、文化・地域活動など多様な社会活動への参加を促進するなど、高齢者の生きがい対策を推進してまいります。

◆平等な社会の実現について

すべての市民が地域社会の中で、ともに支えあい、ともに暮らしていくことができる平等な社会づくりのため、各種制度のもと、医療・教育・就労・施設整備などの幅広い分野で要援護者を支援し、自立と社会参加を促進してまいります。

力強い産業と仕事づくり

◆足腰の強い農林業の推進について

足腰の強い農林業の推進については、ほ場整備、基幹農道、一般農道、農業用水などの農業生産基盤整備を引き続き推進いたしますとともに、諫早湾干拓地におきまして、生産性・収益性が高く、環境保全型の先進的な農業経営が定着しますよう、国や県と連携しながら、入植・増反者への情報提供や営農相談などに取り組んでまいります。

農業者の創意と工夫によりこれからの地域農業を牽引する



ビジネスの創出を推進するため、平成18年度に「提案型農業パワーアップ対策事業」を創設したところですが、平成19年度は新たに「提案型林業パワーアップ対策事業」及び「提案型水産業パワーアップ対策事業」を創設し、林業及び水産業における先進的な取り組みを支援してまいります。

◆雲仙ブランドの確立について

本市におきまして、農畜水産物を安心して安定的に生産していただくためには、ブランドが確立され、市場から継続的な需要があることが必要であり、このためには、本市の農畜水産物の品質などを積極的にアピールし、多くの人々にその特性を認識していただく必要があります。

市におきましては、平成18年度に雲仙ブランド認定委員会を設置し、優れた品質の農畜水産物について「雲仙ブランド」の推進を行っているところであり、平成19年度からは、本格的

に販売戦略を展開しながら、観光産業との連携、特産品としてのPR、販売等に積極的に取り組み、生産から加工、流通、販売までの幅広い分野におけるアグリビジネスの創出につなげてまいります。

◆地域提案型雇用創造促進事業（パッケージ事業）について

本市が将来にわたって持続的に発展していくためには、行政や経済界が一体となって、「雇用の場や機会」を計画的に創造していくことが必要であり、農林水産業や観光産業の振興、企業誘致の推進による「雇用の場」の創出とともに、人材育成による「雇用の機会」の創出を進めていく必要があります。

このため、平成18年度に、本市の雇用創出に必要な人材育成策等について、財団法人がさき地域政策研究所が国の委託を受けて実施した調査研究を踏まえ、市と地元経済団体で準備会を設置し、平成19年度からの具体的な事業実施に向け協議を進めてまいりましたが、平成19年4月にも、「雲仙市産業人材育成協議会」を発足させ、国の委託を受けて、体験型観光、農業振興、宿泊関連事業所、福祉関連事業所、企業誘致事業所の各分野におきまして、各種講習会等を開催できる見込みであります。

本事業を通じ、優秀な人材を

育成して、雇用の創出につなげてまいりたいと存じます。

新しい観光・交流による活力づくり

◆地域資源を活かした観光の振興について

観光は、農林水産業と並ぶ本市の基幹産業であります。観光客の減少傾向に歯止めがかからず、本市の発展にとって、いかに観光客を呼び込み交流人口を増やすかが大きな課題の一つになっていきます。

このため、平成19年度は、長崎県観光地づくり重点支援地区に認定された「雲仙温泉地区」と、健康増進をテーマとした長期滞在（ロングステイ）型観光の対象地域に選定された「小浜温泉地区」の魅力をさらに高め



るとともに、全国棚田百選に選ばれた千々石町の岳地区棚田や、国見町神代小路の重要伝統的建造物群などの景観をPRし、島原半島全体にその波及効果を及ぼすことができる観光地づくりを三市一体となって目指してまいります。

◆地域間を結ぶ基幹交通網の整備促進について

半島ゆへの地理的不便性を克服し『人・もの・情報』が自由に、また、活発に往来するためには、半島と他の地域を結ぶ基幹交通網の整備が必要であります。

島原半島地域の振興、活性化はもとより災害時における避難、救助、救援活動を支え、さらには観光客の交通の利便性向上を目指し、国、県と連帯した国道57号森山拡幅や地域高規格道路島原道路などの整備促進、島原・天草・長島架橋構想の実現に向けた推進運動を関係機関と共に推進してまいります。

明日を担う人づくりと誇りあるふるさとづくり

◆健やかな子育て対策について

児童福祉については、急速な少子化の進行を踏まえ、引き続き、次代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つ環境の整備を図ってまいります。

特に平成19年度には、子育て

を行う家庭の経済的負担の軽減等を図る観点から、児童手当制度の支給金額を0歳以上3歳未満の児童に対して、月額5千円から1万円に引き上げ、制度の充実を図ってまいります。

また、仕事、育児の両立と地域の子育て支援のための環境を整備するため、新たに、子育ての援助を行いたい人と受けた人が相互援助活動を行う「子育てサポートセンター事業」に取り組みます。

平成18年度に小学校4年生以下の兄・姉を持ち保育園に通う第3子以降の園児の保育料等を無料といたしました。平成19年度からは幼稚園についても、同様の保育料等免除に対して補助を行うこととして、保護者の経済的負担軽減の充実を図ってまいります。

児童虐待については、虐待という重大な権利侵害から子どもを守るため、「要保護児童対策地域協議会」を設置し、関係機関等との連携を行い、その未然防止・早期発見に努めてまいります。

◆特色ある学校教育の推進について

未来をたくましく生き、次代を担う人に育てていくため、子どもの個性や地域の特性を生かした特色ある教育活動を推進してまいります。



平成19年度は、指定研究校として小学校4校、中学校2校を指定し、児童・生徒の個々の能力や適正に応じた適切な学習指導方法等について実践的に研究し、その学校の教育の向上を図るとともに、研究の成果を市全体の学校へ波及させ、本市学校教育の振興を図ってまいります。

本市独自の取り組みであります小学校へのスクールサポーターの配置及び中学校への心の教育サポーターの配置については、学校現場からの評価も高く、その充実が望まれているところがあります。そこで、2校に1人配置しておりましたスクールサポーターを平成19年度は全小学校に1人ずつ配置することとし、さらにきめ細やかな対応を図ってまいります。

平成19年度 当初予算

総額

436億4,704万9千円

(公営企業会計を除く)

平成19年度当初予算が雲仙市議会3月定例会で可決されましたのでお知らせいたします。一般会計の予算総額256億6,521万6千円と7つの特別会計をあわせた予算規模は436億4,704万9千円となります。昨年度当初予算の総額と比較しますと7・2%の増となっています。

今年度の当初予算では、
①地域バランスを考慮した雲仙市全域の視点に立った予算編成
②計画に基づく、効率的、効果的な予算編成
③雲仙市の規模に応じた経常経費の実現を目指すとした予算編成

この3つの点を基本とし、今後10年間の計画となる「雲仙市総合計画」の初年度であり、計画に掲げた施策に重点をおきました。

一 一般会計歳入

全体の4分の3が依存財源となっており、自主財源は残りの4分の1となっています。前年度と比較すると、市税では個人市民税の減税の廃止などが影響し11・8%の増となっています。また、県の交付金制度を活用して、吾妻・愛野学校給食センターの整備や雲仙メモリアルホール改修を行なうため、県支出金が増となっているほか、繰入金のうち財源の不足を補うため、財政調整基金および減債基金を17億円取り崩すこととしています。

二 一般会計歳出

振興基金への積立金や下水道事業特別会計への繰入金、扶助費・公債費などの義務的経費の増加があり、前年度と比較すると全体で5・7%の増となっています。

新年度の主な事業は「雲仙市総合計画」に掲げる6つの基本方針に分けて8～10ページに掲載しました。

●普通会計●

一般会計	256億6,521万6千円
特別会計	179億8,183万3千円
国民健康保険特別会計	74億5,700万4千円
老人保健特別会計	69億9,916万円
簡易水道事業特別会計	9億5,736万2千円
下水道事業特別会計	21億8,194万2千円
と畜場特別会計	2億1,363万3千円
国民宿舎事業特別会計	1億7,336万5千円
温泉浴場事業特別会計	1,163万7千円
合 計	436億4,704万9千円

●公営企業会計●

水道事業会計	
収入	5億2,882万7千円
収益的収入	4億1,805万9千円
資本的収入	1億1,076万8千円
支出	6億8,629万7千円
収益的支出	3億9,475万2千円
資本的支出	2億9,154万5千円

市の予算は額が大きいので、市民1人あたりの額（※）に換算してみました。

○市民1人あたりに使われるお金

861,296円

※市民1人あたりの額とは、当初予算総額（公営企業会計を除く）を平成19年4月1日現在の住民基本台帳人口（50,676人）で割った金額です

〈内訳〉

【一般会計】 506,457円

・民生費	133,736円	…… 高齢者、児童などの福祉のために
・公債費	79,101円	…… 借入金の返済のために
・総務費	77,347円	…… 総括的な事務事業のために
・土木費	53,825円	…… 道路、河川、公園などの整備のために
・農林水産業費	52,520円	…… 農業、林業、水産業のために
・教育費	40,566円	…… 学校や生涯学習のために
・衛生費	34,674円	…… ゴミ処理、病気予防のために
・消防費	23,221円	…… 防災活動、消防活動のために
・商工費	4,177円	…… 商工の振興、発展のために
・議会費ほか	7,290円	…… 議会運営、その他

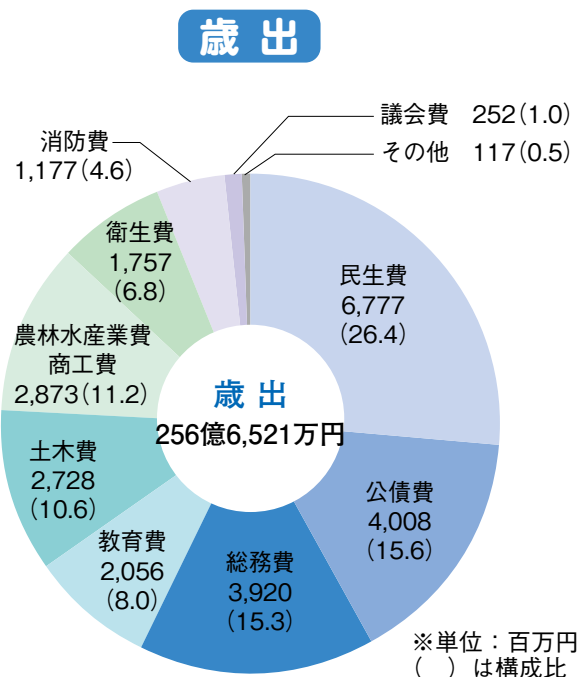
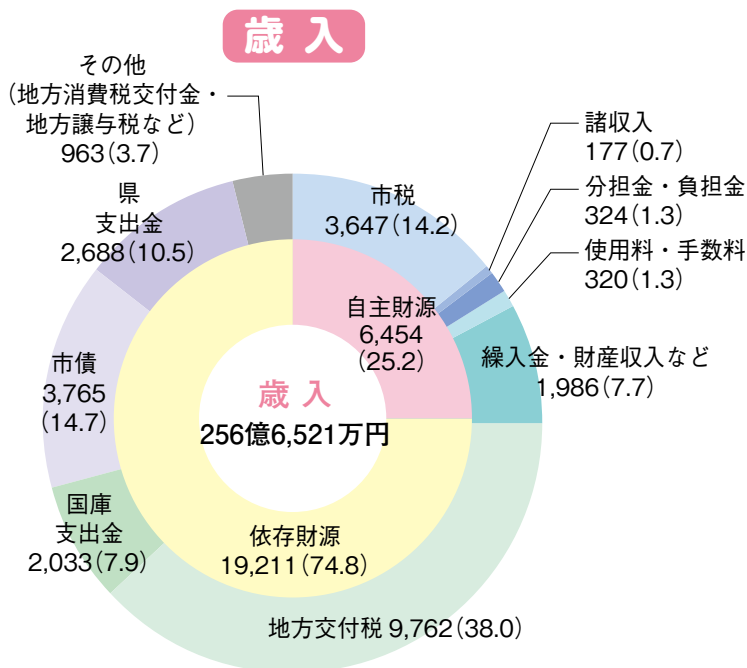
【特別会計】 354,839円

・国民健康保険特別会計	147,150円
・老人保健特別会計	138,116円
・簡易水道事業特別会計	18,892円
・下水道事業特別会計	43,057円
・と畜場特別会計	3,973円
・国民宿舎事業特別会計	3,421円
・温泉浴場事業特別会計	230円

限られた財源を、効果的・効率的に活用しようと知恵を絞った結果です。

一般会計予算

総額 256億6,521万6千円



歳入

総 額 256億6,521万6千円

○市税	36億4,726万5千円
○地方譲与税	3億4,770万円
○利子割交付金	1,609万2千円
○配当割交付金	411万9千円
○株式等譲渡所得割交付金	535万7千円
○地方消費税交付金	4億1,950万円
○ゴルフ場利用税交付金	2,201万9千円
○自動車取得税交付金	1億403万8千円
○地方特例交付金	3,764万5千円
○地方交付税	97億6,130万7千円
○交通安全対策特別交付金	666万9千円
○分担金及び負担金	3億2,399万4千円
○使用料及び手数料	3億2,038万7千円
○国庫支出金	20億3,316万6千円
○県支出金	26億8,783万9千円
○財産収入	6,921万4千円
○寄附金	213万8千円
○繰入金	17億6,495万3千円
○繰越金	1億5,000万円
○諸収入	1億7,701万4千円
○市債	37億6,480万円

歳出

総 額 256億6,521万6千円

○議会費	2億5,205万円
○総務費	39億1,965万5千円
○民生費	67億7,719万5千円
○衛生費	17億5,713万6千円
○労働費	5,152万2千円
○農林水産業費	26億6,150万8千円
○商工費	2億1,168万4千円
○土木費	27億2,762万8千円
○消防費	11億7,672万4千円
○教育費	20億5,572万8千円
○災害復旧費	5,084万9千円
○公債費	40億853万7千円
○予備費	1,500万円



平成19年度一般会計当初予算

256億6,521万6千円の使いみち

- ①みんなでつくるまちづくり
- ②快適で住みよい暮らしづくり
- ③笑顔いっぱいの健康と福祉づくり
- ④力強い産業と仕事づくり
- ⑤新しい観光・交流による活力づくり
- ⑥明日を担う人づくりと誇りあるふるさとづくり

平成19年度

雲仙市の

まちづくり主要事業

①みんなでつくるまちづくり

○市民提案制度事業

1164万6千円

多様化する地域課題などを解決するため、市民等が自主的、自発的な活動を提案し、実施することにより、市民の市政への参画と市民協働を進めるとともに、市の活性化を図ります。

地域や社会の課題解決につながる公益的な事業で、市民等で構成する任意の団体などが提案し、実施する事業に対し、個人市民税の1%相当額の範囲内で補助を行います。

○「いのち」の相談事業

329万8千円

現在、全国的な社会問題となっている「いじめ」「不登校」「虐待」などの問題に対して、市民特に子どもたちが、「たすけて」の連絡ができる相談窓口を設置し、貴い『いのち』を守ります。

①【家庭ホットライン】

雲仙市家庭児童相談電話（フリーダイヤル）
児童虐待・養護などに関する通報・相談窓口

②【親子ホットライン】

雲仙市教育相談電話（フリーダイヤル）
児童・青少年の悩み相談窓口（いじめ、不登校など）



○土地評価システム導入事業

1677万6千円

市内に存在する宅地を、その利用状況に応じて、商業地区・住宅地区・村落地区などの用途地区に区分し、さらに宅地の利用状況などがおおむね似ている状況類似地区に区分します。その中で、形状・各種条件が標準的な宅地を選定します。それを基に主要な街路の価格を算定し、個々の宅地の形状に応じた補正を行うなど、平成21年度評価替えにむけて評価方法の統一を図ります。

これによって、納税者の皆さまに対してわかり

りやすい説明ができるよう努めます。

〔事業期間〕

平成18年度～平成20年度

②快適で住みよい暮らしづくり

○防災行政無線統合事業

2億2051万1千円

旧7町の防災行政無線の統合を図り、災害などの緊急時に一斉放送ができるように対応することで、市民の皆さまへ適切に防災情報を伝達できるよう整備します。

現在アナログ方式の防災行政無線をデジタル方式に統一することにより、音声のほかデータなどの双方向通信が容易になり、防災情報などの円滑な伝達ができるよう整備します。

〔事業期間〕

平成18年度～平成24年度



○消防施設整備事業

6747万4千円

消防詰所、防火水槽、消防車両等を整備して、風水火災被害を最小限にとどめます。



○市道・河川改良および急傾斜地対策事業

14億1054万2千円

■市道改良事業（補助、起債）

道路改良事業にあって、補助対象事業（臨時交付金事業）や起債対象事業（辺地、過疎及び特例債事業）の改良事業または舗装事業で、旧町の均衡ある発展を計画する事業です。

■水路改良・改修事業

豪雨などによる災害防止のため、早急に改修が必要な河川や水路の改良改修事業です。急傾斜地崩壊対策事業ほか

がけ崩れなどが懸念される箇所を、補助を受けて早急に工事を行う事業などで、市民生活の安全を図るものです。

③笑顔いっぱい健康と福祉づくり

○緊急通報装置貸与事業

698万5千円

一人暮らしの高齢者や障害を持つ人などに、緊急通報装置の貸し出しを行う事業です。急病や災害などの緊急時に、親族や近所または医療機関などと連絡が取れるようにして、万が一に備えます。



○高齢者障害者交通費助成事業

263万3千円

高齢者や障害を持つ人が利用するタクシー料金の一部を助成することにより、社会活動の範囲を広め、公の場に行くことを手助けします。



○幼児歯科フッ化物塗布事業

178万3千円

母子保健の向上および幼児の健康の保持・増進策の一環として、虫歯予防に効果的なフッ素の塗布を早期に実施する事業です。これにより、歯質の抵抗力を高めるとともに、幼児期の歯科保健に対する関心を高めます。また、虫歯の改善を図り、子育て支援や医療費の抑制などにつながります。

○健康雲仙21策定事業

325万4千円

市民のみなさまの健康づくりを総合的かつ効果的に推進するため、平成20年度以降10年間の健康づくり計画「健康雲仙21」を策定します。

④力強い産業と仕事づくり

○雲仙市提案型農業・林業・水産業パワーアップ対策事業

6000万円

やる気のある農業・林業・水産業者などの創意と工夫に基づく提案型の事業計画を支援する事業です。これにより、地域農林水産業に変革をもたらし、これからの地域農林水産業を牽引していくアグリビジネスの創出を推進します。

○雲仙ブランド推進事業

397万7千円

市内で生産される農畜産物や近海で獲れる水産物などの優良な産物について、雲仙ブランドの認証を付与し、消費地でのPR等により生産者所得向上を図ります。



雲仙市のまちづくり主要事業

○農道・ほ場整備等農業基盤整備事業 6億689万1千円

■県営事業負担金事業

ほ場整備、農道整備またはかんがい施設整備などの県営で行われる農業施設整備負担金事業です。

■農道整備事業

農作業の効率性や利便性の向上を図り、経営コストの低減をめざすため農道を整備します。

■総合整備事業および里地棚田整備事業

農道整備や小規模基盤整備等を一体的に行い、棚田など自然環境との調和、作業効率や利便性の向上を図ります。

■その他の事業

公有水面埋立事業およびため池整備事業などを行います。

⑤新しい観光・交流による 活力づくり

○国際交流事業 605万1千円

雲仙市に対する諸外国の理解を深め、市民に広く国際交流についての理解と関心を高めます。また、各種交流により、観光・農業・文化・スポーツなどの分野においても相互理解と友好親善を深めます。



○観光振興事業補助金 3609万6千円

これまでの観光振興基金事業補助、観光イベント補助、21世紀まちづくり事業補助等を観光振興事業補助金として一本化し、雲仙市全体の事業を対象として、これまで以上の誘客と観光の振興を図ります。

○神代小路伝統的建造物群保存地区 整備事業 1億2604万9千円

雲仙市伝統的建造物群保存地区保存条例第3条の規定に基づき決定された「雲仙市神代小路伝統的建造物群保存地区」について、地区内の街なみ景観を、伝統的建造物群保存事業との適切な役割分担のもと、市民共有の財産としてその保存と活用を図ることで、雲仙市の目指す歴史文化公園の実現とともに、地区住民が歴史文化に誇りを持つことで、質の高い生活環境の維持形成を目指します。



⑥明日を担う人づくりと 誇りあるふるさとづくり

○すこやか子育て支援事業 3715万6千円

3人以上の児童を扶養する保護者の保育料を無料にすることにより、子育てに伴う経済的な負担を軽減し、児童の福祉向上や出生率の向上を図ります。

なお、昨年度は保育園児のみが対象でしたが、今年度から幼稚園児も対象となります。



○子育てサポートセンター事業 562万2千円

子どもを預けたい人と預かる人が相互援助活動を行うための「子育てサポートセンター」を開設し、仕事と育児の両立と地域の子育て支援のための環境を整備します。

○読書活動振興事業 1750万5千円

市民が本に親しみ、子どもからお年寄まで読書を楽しめるよう、図書の充実を図るとともに、市内の図書館、図書室で多彩な催しを開催し読書活動を推進します。

特別会計予算

総額 179億8183万3千円

平成19年度特別会計予算は、全7事業会計で179億8183万3千円となっており、平成18年度当初予算と比較すると8・8%の増となっております。

	国民健康保険特別会計 国民健康保険特別会計では、国民健康保険税や国・県からの支出金を財源として事業を行なっています。平成19年度当初予算では74億5700万千円となっており、前年度対比22・2%の増となっております。主な事業内容としては国民健康保険被保険者の医療費を支払う保険給付事業や保険事業を行なっています。
	老人保健特別会計 老人保健特別会計では、国・県からの支出金を財源として事業を行なっています。平成19年度当初予算では69億9916万千円となっており、前年度対比3・4%の増となっております。主な事業内容としては老人医療対象者の医療費を支払う老人医療給付事業を行なっています。
	簡易水道事業特別会計 簡易水道事業特別会計では、水道使用料や一般会計からの繰入金等を財源とし、地域住民の衛生の向上、さらに生活安定と発展を目的として、安全な水の安定した供給を行なっています。平成19年度当初予算では9億5736万2千円となっており前年度対比45・9%の増となっております。
	下水道事業特別会計 下水道事業特別会計はきれいな水環境の実現、浸水の防除、公共水域の水質保全を目的として、使用料などを財源として運営しています。平成19年度当初予算では21億8194万2千円前年度対比16・3%の減となっております。
	と畜場特別会計 と畜場特別会計では、事業収入を主な財源として国見町にあります食肉センターを運営しております。平成19年度当初予算では2億136万3千円となっており前年度対比6・2%の増となっております。
	国民宿舎事業特別会計 国民宿舎事業特別会計は小浜町にあります国民宿舎「望洋荘」の運営を行う会計です。平成19年度当初予算では1億7336万5千円となっており、前年度対比10・6%の減となっております。
	温泉浴場事業特別会計 温泉浴場事業特別会計は小浜町にあります市営共同浴場「浜の湯」を運営する会計です。平成19年度当初予算では1163万7千円となっており前年度対比4・4%の増となっております。

ふるさと雲仙フォト・絵画コンテスト

雲仙市合併1周年記念事業の一環として、雲仙市の新しい景観の発見、交流・観光人口の増加を図るため、ふるさと雲仙市の写真・絵画を募集しましたところ、雲仙市内の山、海、街並、棚田、祭り、秋の実りなどたくさんの応募をいただきました。

その審査結果について、お知らせします。

◆応募期間：1月10日～2月28日

◆審査日時：3月26日

◆特別審査員：伊東 順二氏（美術評論家・元長崎県美術館館長）

◆審査員：西本 親雄氏、山中 凱和氏、荒木 喜八郎氏、鎌塚 長市氏
鈴山 勝利（市教育長）、東 信一郎（市観光商工部長）

◆応募状況：フィルムカメラ部門…39点、デジタルカメラ部門…47点

絵画部門(幼児の部)…167点

(小学生の部)…274点

(中学生の部)…2点

(一般の部)…5点



フィルムカメラ部門

最優秀賞



「秋まつり」
松本 誠さん（諫早市）

優秀賞



「落日」
大矢 統土さん（長崎市）



「緋寒桜が咲き誇る鍋島邸」
中岡 洋蔵さん（島原市）



「稲掛けの頃」
本山 繁敏さん（時津町）

入選 藤原 政明さん、宮崎 圭介さん（2点）、松武 範道さん（2点）、永野 弘さん（2点）、田中 継太郎さん
高木 伸明さん、瀧上 久男さん

デジタルカメラ部門

最優秀賞



「マルチング農園の美」
浦川 武弘さん（長崎市）

優秀賞



「鉦柄神社奉納祭」
石垣 保治さん（雲仙市国見町）



「大寒の日」
矢竹 整彦さん（長崎市）



「夕映えの千々石海岸」
吉岡 英侑さん（長崎市）

入選 河野 サエ子さん、江崎 喬さん、谷 守亮さん、藤原 政明さん、宮原 洋子さん
石垣 保治さん、浦川 武弘さん、矢竹 整彦さん、小山 保則さん、吉岡 英侑さん

絵画部門（幼児の部）

最優秀賞



「手をあげて交通安全」
峰原 蓮さん（飛子保育園）

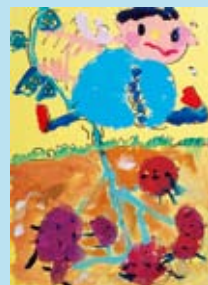
優秀賞



「春夏秋冬」
直塚 愛海さん（飛子保育園）



「楽しい夏祭り」
森田 桃花さん
（小浜幼稚園）



「イモほり
うんこしょ！どっこいしょ！」
森崎 志斗さん（飛子保育園）

入選 種村 一茶さん、川上 康輔さん、小川 桃花さん、宅島 瑠菜さん、森 大耀さん
薬王寺 飛翔さん、酒井 裕晨さん、岸下 知也さん、宮崎 琳花さん、中尾 莉里佳さん

絵画部門（小学生の部）

最優秀賞



「いもほり」
河内 隆成さん（大塚小2年）

優秀賞



「ひがん花」
山口 百合香さん（愛野小5年）



「大きな船と港」
井上 麻由さん
（南串第二小6年）



「がんばったやまとだいこ」
渡部 孟さん
（南串第二小4年）

入選 本多 綾人さん、荒木 結登さん、緒方 利恵さん、高木 ひな乃さん、宮崎 隼人さん
春日 弥子さん、黒田 幸輝さん、平野 ほの花さん、山本 健太さん、前田 拓也さん

絵画部門（中学生の部）

優秀賞



「湯けむりの故郷」
荒木 鈴菜さん（小浜中3年）

入選 高木 樺恋さん

絵画部門（一般の部）

入選 井口 孝司さん
寺坂 治雄さん
吉田 豊彦さん
馬場 彩由美さん

市長が動く。
まちが変わる。
みんなで変える。

「雲仙市のグリーンツーリズム、ブルーツーリズムを考える」

第13回移動市長室意見交換会

雲仙市では、NPO法人がまたすネットの活動により、グリーンツーリズム、ブルーツーリズムの意識が少しずつ浸透し、都市と農漁村の体験型観光が一定の広がりを見せています。

そこで、雲仙、小浜の両温泉と市内の宿泊施設を利用し、また農漁業が盛んであるという雲仙市の地域性を大いに活用したグリーンツーリズム、ブルーツーリズムを推進し、旅館やホテルでの長期滞在型、体験型観光の定着を図り、新たな魅力的な体験型観光情報を発信し、観光、農業、漁業の活性化を図ろうと、3月16日、瑞穂町公民館で意見交換を行いました。

市長 今、皆さんがこのような事をしたい、このような事をする為にはどんな方法がいいのか、どんな意見を出していければと思っています。限られた財源でありますから、一生懸命大事にしながらやっていきたい。観光がある程度浮揚する事によって進捗すれば、様々な雲仙市にある産業に影響を及ぼせるのではないかと思います。皆さんのご意見を色々と聞きながら、この雲仙市をどうしていくか考えたいと思います。よろしくお願いします。



▲奥村市長

事務局 今、グリーンツーリズム・ブルーツーリズムなど体験型観光ということについて、何かお考えがありましたら、お話しください。

季節の花、フラワーアレンジ、イチゴなどで体験型観光を

立石 「フラワー21」は、毎月いろいろな花をイメージして、雲仙温泉の各旅館のロビーやフロアー、客室などに季節の花を飾らせていただいております。また、観光客の皆さまに対しても、季節の花を宅配したり、収穫体験をしていただいております。



▲立石俊一さん

中田 「奥雲仙の自然を守る会」は、田代原で子どもたちの自然体験が体験学習となるよう活動しています。エコツーリズムの

な奥雲仙の森林浴を活かして自然・緑を大切にして清掃活動や青少年健全育成を目指した自然体験活動を行なっています。



▲中田妙子さん

新井 イチゴの収穫体験を始めて4年になります。栽培していく行程に参加者に理解してもらうように、表で見えない裏の部分も伝えていきたいと思っています。イチゴの収穫体験を通して、体験型観光を推進していきたいと考えております。まだ考え中ですけど、これから一生懸命やっていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

宮崎 フラワーアレンジメントの活動内容の一つに、かざら編みがありますが、一本のかざらの木で色々な形のカゴなどが出来まます。かざら編みを通して多くの方に感動してもらっています。

馬場 私達は昭和63年に起業しました。雲仙こぶ高菜は4年前の2003年からプロジェクトを立ち上げ、こぶ高菜に関する料理のレシピを作ったり、惣菜販売をしたりしています。こぶ高菜がスローフード協会の味の箱舟に登録させていただき、色んな方面で取り上げていただいております。まだまだ実績はほんのわずかですけど、やる気は十分です。

佐藤 養殖ハマチの餌やり体験をはじめ、3〜4年になります。その他イカ釣り体験も行っています。イカ釣り体験では、イカが釣れて墨をかぶって仲良くなったという手紙を参加された方から貰いました。

雲仙の観光資源を活用したツアープランを示しては



▲佐藤藤三郎さん

池田 6年くらい前から農業体験とそば打ち体験をしています。先程からグリーンツーリズムが体験型観光とおっしゃいますけど、最初は色んな体験をしてみようことがグリーンツーリズムと思っていました。今では、生産者と消費者が会って会話をするの、一つの交流ということで、グリーンツーリズムではないかなと思います。

岩下 本来のパンづくりのほかに、竹細工などの竹を使った体験型観光ということで、竹の子掘りやカブト虫の夜の観察会など、竹の体験活動をしています。体験してはじめて分かることがあるとすれば、参加者に土をいじること、食の安全・安心を含めて、地元でとれた野菜が新鮮でとても美味しいと感じていただいております。



▲岩下忠行さん

義本 休暇村雲仙に勤めていますが、滞在型観光というのは効率的な面もありますが、団体客数が激減しています。現実には、お父さんの休みがとれないという非常に困った状況です。そこで5泊プランということでツアーを組み、募集しましたら、案外沢山の方に来ていただくことができました。お客様も「全然飽きなかった」「雲仙

に来て退屈せずに楽しめました」と言っていたいただきました。雲仙には色々な観光資源があるので、是非この機会にいろいろな体験型観光のツアープランを示していただきたいと思っています。

市長 5泊プランには、自分の車で来られるのですか？

体験型観光から滞在型観光へ発展させるには

義本 いいえ車で来られる方は少なかったですね。小浜までは公共の交通手段です。

馬渡 小浜で温泉業を営んでいますが、以前は団体旅行が主流でしたが、昨今は不況で、社員旅行もことごとく無くなり、今は個人旅行やご夫婦とか近い仲間でお越しただくスタイルが非常に多くなっております。お客様のニーズもさまざまですが、全てのお客様の満足度を高める努力をしております。小浜が長期滞在型というテーマでメリットとして考えるのは、温泉が豊富で以前は湯治場として栄えていた地域です。現代版湯治場として小浜に再現したらいかがでしょうか。体験プログラムに興味を持たれて、小浜温泉・雲仙温泉を基地にして、雲仙という広い庭で遊んでいただくような提案をしていければと思います。



▲馬渡謙一さん

松尾 季節野菜の収穫と食農学習の体験活動を少しずつ実行しております。取り組みをする中で、内容的に努力が足りないところも沢山ありますが、何とか続けております。

吉田副市長 旧瑞穂町でも様々な体験ツアーを企画して、色々な所に呼びかけをしていました。毎年来られるリピーターの方もおられますし、体験を機会に個人的に取引をするような成功例もあっていると感じております。しかし、それから先の滞在型観光としてなかなか発展していかない。今日、参加されている皆さまによりまして、新しい観光産業に発展しますように、繋いでいただく取り組みをしていただきたい。



▲吉田副市長

金子副市長 行政としてどのように関わることができるのか、また関わればいいのか、どういふところを行政がお手伝いさせていただきたいのか、皆さまと一緒に考えていきたいと思います。



▲金子副市長

市長 今までは、農業は農業、水産は水産、観光は観光とばらばらでしたが、これからはそれぞれをまとめる必要があるかもしれません。ただ、正直な話、観光にしましてもそれほどプロが居るわけでもないし、論理立てて商品化していくか、行動に移していくというシナリオを書ける人物がまだ居ないように思います。ですから、ここ1、2年の間に色んな人たちと一緒に勉強させていただきながら、進めさせていただきたいと思っています。

事務局 お互い皆さんの意見を聞かれまし

て、聞いてみたい意見がありましたら、発言してください。

市長 一つは、地元の人の感覚では、「こんなのはセールのにならない」と思うところがあるじゃないですか。しかし、消費者から見た目で、これは商品になるのか、ないのか考える必要があると思うんですが。

事務局 付加価値を付けるという意味で宮崎さんどうですか。

サービスの仕方によっては滞在型観光が広がっていくのでは

宮崎 それぞれ価値観がありますから、捉え方によっては色々変わっていくと思いますし、皆さん同じようにするのは難しいと思いますね。

義本 フラワーアレンジメントって、どれくらいの年齢のお客様がどこから来られるのですか？

宮崎 島原半島の各地から、現在約60名の方が通っていらっしゃいます。一般の方が口コミで来られたりしています。



▲宮崎明美さん

義本 主婦層が多いですか？

宮崎 そうですね、年代はそれぞれですね。

義本 旅行代理店からの紹介ですか？

宮崎 旅行代理店からの紹介はまだあっております。今、「がまだすネット」とい

うところにチラシを作っていたいております。

中田 心身共に疲れきっている状態を療養する場所として、雲仙は素晴らしい資源があるのですから、体験できる観光として皆さんに伝えてはどうですか。

義本 決して滞在型が駄目とかではないです。環境としては非常に難しい面があると思います。

馬渡 従来型の観光産業のやり方ではなく、せっかく雲仙に来られたので、外にお客様を誘導し、宿はあくまでも一泊の宿とお風呂を提供する最小限のサービスにする。人と触れ合うお客様を外に連れ出して、結果お客様が体験型観光で満足されて小浜温泉で満足していただいて、小浜にリピーターになりうるようなサービス提供する。決してお客様を囲い込まず、色んな所へ紹介し合うというような事ができれば、滞在型観光というのが広がっていくやすいんじゃないかなと思います。

(次ページへ続く)

意見交換会参加者(敬称略)

立石	俊一(バラ収穫体験)
中田	妙子(奥雲仙の自然を守る会)
新井	直人(いちご収穫体験)
宮崎	明美(フラワーアレンジメント)
馬場	節枝(雲仙こぶ高菜まんじゅう作り)
佐藤	傳三郎(養殖ハマチの餌やり体験)
池田	敬介(愛菜館)
岩下	忠行(竹細工・竹食器作り)
義本	英也(休暇村雲仙)
馬渡	謙一(小浜温泉春陽館)
松尾	一茂(季節野菜の収穫と食農学習)

岩下 今までの観光の考え方を変えて、行政中心でもなく、民間で自ら取り組んでいけば何か希望が見えてくると思います。

市長 例えば、今まで観光協会というのがあったり、旅館組合があったわけですね。少なくとも、旅館がよければ皆がよくなるという形の波及効果を招くような形で、これから一つの産業として巻き込んでいかなきゃいけない。ですから、お互いに情報提供をしたり、お互いに協力していくよう、少しでも声かけていけば、今から先色んな可能性が開けていくのかなと思います。

本物の情報をどこにどのようにつなげるのか

義本 今は団体旅行はほとんど来ないですね。会社の皆で集まって旅行しようというし、本当に団体客は減っています。



▲義本英也さん

立石 私たちと女将さんたちとの最初の出会いによって、フラワー21を立ち上げたのは、お話をしていたら、自分たちも小さいながらに農業経営をしていて、何らか勉強になるんじゃないかという点から始まったんです。ただ花が咲いているところ、収穫しているところを見てみたいとかではなくて、土からバラが生えて、いつ切るんですか、何年で切れるんですかなど、そういう市民からの疑問に応えられる、それが体験なんだと。とにかく、本物じゃないと長く続かないと思いました。

馬場 私のところも本物は作っているんですけど、後は何処にどのように発信するかというのがあります。行政や、がまだす

ネット”や色んな方が訪問してくださったり、私たち主体のJ.A.さんとか、そういう方からの口コミとかあります。空いている田んぼを利用して、子どもたちと農業体験をしながらか、こぶ高菜の宣伝をさせていただいております。今が一番のチャンスじゃないかなと思っています。



▲馬場節枝さん

新井 イチゴの場合も、農業の問題とか、育て方とか考えるところがたくさんあります。無農薬野菜がやはり安全だということから、農薬の回数を減らし、安心して食べてもらえるようなイチゴづくりを心がけています。消費者の皆さんにその辺の努力も理解してもらいたいです。これからは、地産地消型の農業をしていきたいと思っています。



▲新井直人さん

池田 作るのはプロでも宣伝の面としてグリーンツーリズムはなかなか難しいと思いますが、農業体験にしても、そば打ち体験にしても、自分がやっている仕事のおすそ分けをお客様にしていく感じでやっていきたいです。



▲池田敬介さん

市長 できれば、この移動市長室を一つのきっかけにしてほしいんです。これから先色んな分野の方達に加わっていただいで、例えば、雲仙の産業としてこれからどういうふうに向うづけしていくか、プロジェクトとした形で議論をしていただいてもいいと思います。

行政で提供できる情報は出しますので、お話を色々させていただきながら、厳しい時代かもしれませんが、これだけしてくるなら俺達も頑張ってみようという市民の皆さまのご意見があれば、それは一生懸命やるつもりでありますので、今から何回か話をしながらやっていきたいと思います。

松尾 幾らくらい予算があったらこればしたか、このような施設があればがんとぼしてみたかとか四つ五つあるとですよ。皆さん方が寄せ集めて出してみても、いくらいは可能かいという話が出たら、やってみるとか。7カ町網羅するというのは、行政としての姿勢は必要ですから、どこどこだけ偏るといのはいけないんですけど、モデルなんかをつくってみて「何かうまくいったばい」となれば、皆が手弁当でも集

まってくると思います。



▲松尾一茂さん

事務局 先ほど市長が申しましたように、財政的には7町それぞれ豊かじゃない所が集まっておりますので、お含みいただきたいと思っています。

市長 まだまだ色々ありますけど、今後とも皆さんと一緒に話をしながら進めていきたいと考えております。ただし、農業、水産業、観光など、一つずつ取ればどれも厳しい現実ではありますが、関連させて工夫していけば、収入にもつながるのではないかなと思っています。雲仙市の中で育てている関連産業だと思っております。これからはもどろんどろん語りながら、雲仙市の発展を目指しましょう。本日はどうもありがとうございました。

移動市長室のお知らせ



○移動市長室とは・・・

市民参加による協働のまちづくりを進めていくために、市長が皆さんの声を広く聞き、魅力ある雲仙市の市政運営の参考とするものです。

○開催方法

雲仙市内の各地域別に開催し、各地域の日ごろ市長と直接話す機会の少ない方々の中から、男女別、年代別に幅広くご参加いただき、地域の問題点や市政に対する提案などについて、意見交換します。

■問い合わせ

企画課 地域振興班

☎0957 (38) 3111

ファックス 0957 (38) 3514

電子メール kikaku@city.unzen.nagasaki.jp

二人の

最後の贈り物



「小松君のお父さんが持つて来てくれたと。この木に、黒ペンキで（校歌を）書いて、ニス塗ったら、黒字が溶けたから、白ペンキでまた、ふち取りをしました。」数ヶ月にわたって二人で協力しながら作成した感想を笑顔で述べてくれた小松君（左・5年）と中村君（右・4年）。案外、こっちの方がいい出来みたいでした。

閉校式の中で、児童記念品の披露があり、2人から贈られた一枚板に書かれた小田山分校校歌。

平成19年3月24日、閉校式が行われ、雲仙市立木指小学校小田山分校（太田岳見校長）は、1903年に創立し、地域とともに育んできた104年間の長い歴史に幕を閉じました。

式には、市や学校関係者のほかたくさんの方々が出席され、思いがけず会場はいっぱいとなり、式の合間には目頭を熱くされる方もいらつしました。

昭和34年の最盛期には、72人の児童で賑わっていましたが、年々児童数は減少。平成17年には、児童数3人ながらも、第12回おかあさんの詩コンクールで、二校しか選ばれなかった「学校賞」を受賞。テレビCMにも出演するほど、元気に学校活動を行っていました。たがとうとう2人に。

「新しい学校は、楽しみだけじゃなく、ちよつとさみしいです。この1年間ずっとおなじこの教室で二人で勉強してきたから。」

最後の校歌斉唱が行われ、式も冷たい小雨降る中に終了しました。



式が終わった後も、名残惜しく、地域の方は残っておられ、校歌を演奏される出席者の姿も。



分校校舎は、今後は小田山地区の公民館として利用され、贈り物の校歌は、営々と受け継がれることでしょう。

「でも大丈夫！本校にも、友達いるから！何回も行ったりしてやるから。頑張るよ！」

ほんとに、かわいい2人から、笑顔も贈られました。



昭和63年に新築された、洋風のおしゃれな学校校舎
(小田山分校全景)

小田山地区 乗り合いタクシー 試験運転開始！

小田山分校の廃校に伴い、2児童の通学における交通手段として、4月から9月までの6カ月間の試験運行が始まりました。

小学校の就学時間に合わせた時刻により、旧小田山分校前から小浜バスターミナルまでの一日に一往復を運行しています。

地元の人にも便乗できるため地域の足として、その利用が大いに期待されます。

出発式は、4月6日午前7時に、旧小田山分校前で行われ、小松君や中村君、地元自治会長、地域の皆さんが乗り合い、拍手のなかタクシーを送り出しました。



笑顔で乗り込む、小松君、中村君、太田校長

見通しについて

●問い合わせ／総務部 管財課

この資料に掲載している工事は、公表時点において発注が見込まれる工事を掲載しておりますが、あくまで予定であるため、実際に発注する工事が、掲載内容と異なったり、掲載されていない工事を発注することがあります。

平成19年度において、雲仙市の発注する予定価格が250万円を超える公共工事(平成19年4月1日現在)の発注見通しについて公表します。

【管財課】

工 事 名	工事場所	工期	工事の種類	工 事 概 要	入札・契約方法	入札予定時期
上下水道局空調機増設工事	愛野町	60日	電気	天井カセット型エアコン2台	指名競争入札	第1四半期
庁舎別館監理課増設工事	吾妻町	60日	建築一式	電気・空調・内装	指名競争入札	第1四半期

【市民課】

工 事 名	工事場所	工期	工事の種類	工 事 概 要	入札・契約方法	入札予定時期
防災行政無線整備統合工事	小浜町	200日	電気通信	戸別受信機設置	制限付一般競争入札	第2四半期

【商工労政課】

工 事 名	工事場所	工期	工事の種類	工 事 概 要	入札・契約方法	入札予定時期
雲仙やまびこ会館改修工事	小浜町	60日	建築一式	内部・外壁・バルコニー等改修	指名競争入札	第2四半期
小浜勤労者体育センター改修工事	小浜町	60日	建築一式	内部・外壁・バルコニー等改修	指名競争入札	第2四半期

【農漁村整備課】

工 事 名	工事場所	工期	工事の種類	工 事 概 要	入札・契約方法	入札予定時期
広域農道維持管理事業	市内一円	70日	土木一式	除草工 56,000㎡	指名競争入札	第2四半期
広域農道維持管理事業	市内一円	70日	土木一式	除草工 56,000㎡	指名競争入札	第3四半期
広域農道維持管理事業	市内一円	70日	土木一式	路面補修工 445㎡	指名競争入札	第3四半期
町下地区公有水面埋立工事	吾妻町	90日	土木一式	埋立一式	指名競争入札	第2四半期
原山地区ふるさと農道緊急整備工事	吾妻町	135日	土木一式	附帯工事	指名競争入札	第1四半期
西光寺地区ふるさと農道緊急整備工事	吾妻町	125日	土木一式	L=50m W=5.0m	指名競争入札	第1四半期
木指地区ふるさと農道緊急整備工事	小浜町	170日	土木一式	L=50m W=5.0m	指名競争入札	第1四半期
南串山地区農村振興総合整備統合補助事業	南串山町	235日	土木一式	農道 L=460m W=4.0m	指名競争入札	第2四半期
南串山地区農村振興総合整備統合補助事業	南串山町	260日	土木一式	農道 L=590m W=4.0m	指名競争入札	第2四半期
南串山地区農村振興総合整備統合補助事業	南串山町	125日	土木一式	防火水槽1基V=40㎡	指名競争入札	第2四半期
南串山地区農村振興総合整備統合補助事業	南串山町	135日	土木一式	公園施設1箇所	指名競争入札	第2四半期
南串山地区里地棚田保全工事	南串山町	180日	土木一式	農道 L=420m W=3.0m 区画整理A=0.3ha	指名競争入札	第1四半期
南串山地区里地棚田保全工事	南串山町	190日	土木一式	農道 L=270m W=3.0m 区画整理A=0.2ha	指名競争入札	第1四半期
南串山地区里地棚田保全工事	南串山町	200日	土木一式	農道 L=400m W=3.0m 区画整理A=0.3ha	指名競争入札	第1四半期
植松地区適正化工事	国見町	115日	土木一式	水路工 L=20m W=3.0m	指名競争入札	第2四半期
千々石漁港海岸擁壁工事	千々石町	115日	土木一式	L=50m H=1.0m	指名競争入札	第2四半期

【まちづくり課】

工 事 名	工事場所	工期	工事の種類	工 事 概 要	入札・契約方法	入札予定時期
神代小路地区建物除却工事	国見町	90日	建築一式	建物解体除却2棟 鉄骨造二階建 1棟、平屋建 1棟	指名競争入札	第1四半期

【道路河川課】

工 事 名	工事場所	工期	工事の種類	工 事 概 要	入札・契約方法	入札予定時期
市道国見楠高本線改良工事	国見町	135日	土木一式	L=150m W=6.0m	指名競争入札	第1四半期
市道国見下古賀本線改良工事	国見町	170日	土木一式	L=280m W=5.0m	指名競争入札	第1四半期
市道国見伊尻今出雲線改良工事	国見町	160日	土木一式	L=100m W=5.0m	指名競争入札	第3四半期
市道国見多比良土黒線改良工事	国見町	180日	土木一式	L=50m W=7.0m	制限付一般競争入札	第2四半期
市道国見寺ノ下線改良工事	国見町	125日	土木一式	L=150m 水路新設	指名競争入札	第3四半期
市道瑞穂伊古西原線改良工事	瑞穂町	160日	土木一式	L=220m W=7.0m	指名競争入札	第3四半期
市道瑞穂栗林宮ノ地線改良工事	瑞穂町	135日	土木一式	L=60m W=7.0m	指名競争入札	第1四半期
市道瑞穂角江線改良工事	瑞穂町	100日	土木一式	L=60m W=6.5m	指名競争入札	第1四半期
市道瑞穂中岡線改良工事	瑞穂町	135日	土木一式	L=100m W=5.0m	指名競争入札	第1四半期
市道瑞穂横久線改良工事	瑞穂町	160日	土木一式	L=320m W=5.0m	指名競争入札	第1四半期
市道瑞穂夏峰線改良工事	瑞穂町	125日	土木一式	L=100m W=5.0m	指名競争入札	第2四半期
市道瑞穂島川線改良工事	瑞穂町	160日	土木一式	L=30.4m 境川橋下部工補修	指名競争入札	第3四半期
市道吾妻黒仁田線改良工事	吾妻町	190日	土木一式	L=75m W=5.0m	指名競争入札	第1四半期
市道吾妻平木場線改良工事	吾妻町	200日	土木一式	L=80m W=7.0m	指名競争入札	第1四半期
市道吾妻浜田線改良工事	吾妻町	135日	土木一式	L=120m W=5.0m	指名競争入札	第1四半期

平成19年度 公共工事の発注

【道路河川課】

工 事 名	工事場所	工期	工事の種類	工 事 概 要	入札・契約方法	入札予定時期
市道吾妻浜田線改良工事	吾妻町	135日	土木一式	L=120m W=5.0m	指名競争入札	第1四半期
市道吾妻川床線改良工事	吾妻町	200日	土木一式	L=80m W=5.0m	指名競争入札	第2四半期
市道吾妻大熊第2線支線改良工事	吾妻町	160日	土木一式	L=40m W=4.0m	指名競争入札	第2四半期
市道吾妻二又線改良工事	吾妻町	125日	土木一式	L=80m W=3.5m	指名競争入札	第1四半期
市道愛野野平線改良工事	愛野町	135日	土木一式	L=20m W=5.5m	指名競争入札	第1四半期
市道愛野運動公園線改良工事	愛野町	190日	土木一式	L=1,200m W=5.5m	指名競争入札	第1四半期
市道愛野前田丸山線改良工事	愛野町	235日	土木一式	L=300m W=5.5m	指名競争入札	第2四半期
市道愛野今木線改良工事	愛野町	135日	土木一式	L=95.7m W=5.0m	指名競争入札	第1四半期
市道愛野上迫線改良工事	愛野町	135日	土木一式	L=80m W=4.5m	指名競争入札	第1四半期
市道愛野池無田線改良工事	愛野町	190日	土木一式	L=85m W=6.0m	指名競争入札	第2四半期
市道愛野浜線改良工事	愛野町	190日	土木一式	L=57m W=5.0m	指名競争入札	第2四半期
市道千々石後平線新設工事	千々石町	190日	土木一式	L=60m W=7.0m	指名競争入札	第1四半期
市道千々石北大久保線新設工事	千々石町	160日	土木一式	L=190m W=5.0m	指名競争入札	第1四半期
市道千々石飯岳白新田線改良工事	千々石町	170日	土木一式	L=100m W=5.0m	指名競争入札	第2四半期
市道千々石平和線改良工事	千々石町	190日	土木一式	L=150m W=5.0m	指名競争入札	第1四半期
市道千々石飯岳線改良工事	千々石町	190日	土木一式	L=100m W=4.0m	指名競争入札	第1四半期
市道小浜木指線改良工事	小浜町	160日	土木一式	L=260m W=5.0m	指名競争入札	第1四半期
市道小浜新湯小地獄線改良工事	小浜町	100日	土木一式	L=50m W=7.0m	指名競争入札	第3四半期
市道小浜中学校線改良工事	小浜町	170日	土木一式	L=400m W=5.0m	指名競争入札	第1四半期
市道小浜飛子山畑線改良工事	小浜町	135日	土木一式	L=120m W=4.0m	指名競争入札	第1四半期
市道小浜木指保育線改良工事	小浜町	190日	土木一式	L=250m W=3.0m	指名競争入札	第2四半期
市道南串山射場日原線改良工事	南串山町	170日	土木一式	L=100m W=5.0m	指名競争入札	第2四半期
市道南串山池下鬼池線改良工事	南串山町	190日	土木一式	L=120m W=5.0m	指名競争入札	第2四半期
市道南串山後山尾登線改良工事	南串山町	170日	土木一式	L=165m W=5.0m	指名競争入札	第3四半期
市道南串山椎木川溜水線改良工事	南串山町	170日	土木一式	L=165m W=5.0m	指名競争入札	第2四半期
市道南串山水ノ浦小津波見線改良工事	南串山町	190日	土木一式	L=80m W=4.0~5.0m	指名競争入札	第2四半期
市道南串山塚ノ山上ヶ線改良工事	南串山町	135日	土木一式	L=80m W=4.0m	指名競争入札	第3四半期
市道国見楠高支線改良工事	国見町	80日	土木一式	L=50m	指名競争入札	第1四半期
市道国見伊尻今出雲線改良工事	国見町	80日	土木一式	L=57m	指名競争入札	第1四半期
市道国見黒田線改良工事	国見町	80日	土木一式	L=220m	指名競争入札	第1四半期
市道瑞穂役場古江線改良工事	瑞穂町	80日	土木一式	L=40m	指名競争入札	第1四半期
市道瑞穂高杉線改良工事	瑞穂町	80日	土木一式	L=160m	指名競争入札	第1四半期
市道千々石河磯森馬線改良工事	千々石町	100日	土木一式	L=50m	指名競争入札	第1四半期
市道小浜本町石合線改良工事	小浜町	125日	土木一式	L=94m	指名競争入札	第1四半期
北下原西地区水路放流部改修工事	国見町	90日	土木一式	フラップゲート1基	指名競争入札	第2四半期
宮添川改良工事	愛野町	135日	土木一式	L=145m	指名競争入札	第2四半期
金屋川改良工事	千々石町	200日	土木一式	L=140m W=1.2m	指名競争入札	第2四半期
黒谷川改良工事	小浜町	170日	土木一式	L=70m	指名競争入札	第2四半期
西浜川改良工事	南串山町	170日	土木一式	L=50m	指名競争入札	第2四半期
境ノ尾前地区急傾斜地崩壊対策工事	愛野町	145日	土木一式	L=20m	指名競争入札	第2四半期
小浜南本町新町地区急傾斜地崩壊対策工事	小浜町	145日	土木一式	L=15m	指名競争入札	第2四半期
飛子清水地区急傾斜地崩壊対策工事	小浜町	145日	土木一式	L=15m	指名競争入札	第2四半期
飛子地区急傾斜地崩壊対策工事	小浜町	170日	土木一式	L=35m	指名競争入札	第2四半期
吾妻牛口地区公有水面埋立工事	吾妻町	90日	土木一式	道路舗装工事 A=1,664㎡	指名競争入札	第3四半期

【教委総務課】

工 事 名	工事場所	工期	工事の種類	工 事 概 要	入札・契約方法	入札予定時期
千々石第二小学校施設大規模改造工事	千々石町	90日	建築一式	校舎・便所大規模改修工事	指名競争入札	第2四半期
千々石第二小学校施設耐震補強工事	千々石町	100日	建築一式	耐震補強工事	指名競争入札	第2四半期
木指小学校グラウンド大規模改修工事	小浜町	150日	土木一式	グラウンド擁壁改修工事 1,440㎡	指名競争入札	第2四半期
小浜中学校キュービクル取替工事	小浜町	50日	電気	キュービクル取替工事	指名競争入札	第2四半期
愛野中学校施設耐震補強事業工事	愛野町	120日	建築一式	耐震補強工事	指名競争入札	第2四半期

【生涯学習課】

工 事 名	工事場所	工期	工事の種類	工 事 概 要	入札・契約方法	入札予定時期
旧神代中学校校舎跡整備工事	国見町	180日	建築一式	北棟 540㎡	指名競争入札	第2四半期

【国見総合支所】

工 事 名	工事場所	工期	工事の種類	工 事 概 要	入札・契約方法	入札予定時期
国見総合支所庁舎高圧電気設備改修工事	国見町	60日	電気	低圧自立盤等取替、既設配管、BOX塗装	指名競争入札	第1四半期

【下水道課】

工 事 名	工事場所	工期	工事の種類	工 事 概 要	入札・契約方法	入札予定時期
瑞穂栗林1工区下水道工事	瑞穂町	120日	土木一式	管渠φ150mm L=1063.1m	指名競争入札	第1四半期
瑞穂栗林2工区下水道工事	瑞穂町	120日	土木一式	管渠φ150mm L=970.5m	指名競争入札	第2四半期
瑞穂杉峰1工区下水道工事	瑞穂町	120日	土木一式	管渠φ150mm L=1320m	指名競争入札	第1四半期
瑞穂角江1工区下水道工事	瑞穂町	120日	土木一式	管渠φ150mm L=990m	指名競争入札	第2四半期
瑞穂高田・岡1工区下水道工事	瑞穂町	100日	土木一式	推進工 コンクリート管 L=126.5m	指名競争入札	第2四半期
瑞穂横田1工区下水道工事	瑞穂町	120日	土木一式	管渠φ150mm L=1125m	指名競争入札	第1四半期
瑞穂大川1工区下水道工事	瑞穂町	120日	土木一式	管渠φ150mm L=669m	指名競争入札	第2四半期
瑞穂大川2工区下水道工事	瑞穂町	120日	土木一式	管渠φ150mm L=1004m	指名競争入札	第2四半期
瑞穂船津マンホールポンプ設置工事	瑞穂町	90日	機械・電気	マンホールポンプ 1基	指名競争入札	第3四半期
瑞穂伊古2工区舗装復旧工事	瑞穂町	90日	舗装	アスファルト舗装 L=1000m A=5000㎡	指名競争入札	第3四半期
吾妻萩ノ本4下水道工事	吾妻町	70日	土木一式	污水管布設工 L=360m	指名競争入札	第1四半期
吾妻吹ノ原5下水道工事	吾妻町	70日	土木一式	污水管布設工 L=195m	指名競争入札	第1四半期
吾妻大熊マンホールポンプ設置工事	吾妻町	90日	機械・電気	マンホールポンプ2機場 (4台)	指名競争入札	第1四半期
吾妻萩ノ本マンホールポンプ設置工事	吾妻町	90日	機械・電気	マンホールポンプ1機場 (2台)	指名競争入札	第1四半期
吾妻吹ノ原舗装復旧工事	吾妻町	90日	舗装	アスファルト舗装工 A=2,000㎡	指名競争入札	第1四半期
吾妻大熊舗装復旧工事	吾妻町	90日	舗装	アスファルト舗装工 A=2,000㎡	指名競争入札	第1四半期
吾妻田内川1下水道工事	吾妻町	100日	土木一式	污水管布設工 L=540m	指名競争入札	第2四半期
吾妻永中4工区下水道工事	吾妻町	110日	土木一式	污水管布設工 L=530m	指名競争入札	第2四半期
吾妻河内7工区下水道工事	吾妻町	220日	土木一式	污水管布設工 L=1,070m	指名競争入札	第2四半期
吾妻守山馬場3工区下水道工事	吾妻町	170日	土木一式	污水管布設工 L=860m	指名競争入札	第2四半期
吾妻中阿母2工区下水道工事	吾妻町	200日	土木一式	污水管布設工 L=990m	指名競争入札	第2四半期
吾妻守山馬場6工区下水道工事	吾妻町	90日	土木一式	推進工法 L=20m	指名競争入札	第2四半期
吾妻守山馬場7工区下水道工事	吾妻町	50日	土木一式	污水管布設工 L=250m	指名競争入札	第2四半期
吾妻守山馬場8工区下水道工事	吾妻町	90日	土木一式	推進工法 L=20m	指名競争入札	第2四半期
吾妻河内田内川マンホールポンプ設置工事	吾妻町	90日	機械・電気	マンホールポンプ2機場 (4台)	指名競争入札	第3四半期
千々石白新田地区下水道工事	千々石町	130日	土木一式	污水管布設工 L=260m	指名競争入札	第2四半期
千々石浄化センター機械設備工事	千々石町	300日	機械器具設置	機械設備工事 一式	制限付一般競争入札	第1四半期
千々石浄化センター電気設備工事	千々石町	300日	電気	電気設備工事 一式	制限付一般競争入札	第1四半期
千々石白新田馬込マンホールポンプ工事	千々石町	130日	機械・電気	マンホールポンプ2機場 (4台)	指名競争入札	第3四半期
千々石白新田舗装復旧工事	千々石町	90日	舗装	アスファルト舗装工 A=1,700㎡	指名競争入札	第3四半期
千々石平和舗装復旧工事	千々石町	80日	舗装	アスファルト舗装工 A=700㎡	指名競争入札	第2四半期
吾妻浄化槽設置工事その19-1	吾妻町	50日	土木・管	高度処理型浄化槽設置工事 5人槽1基 7人槽2基	指名競争入札	第1四半期
吾妻浄化槽設置工事その19-2	吾妻町	50日	土木・管	高度処理型浄化槽設置工事 5人槽1基 7人槽2基	指名競争入札	第1四半期
吾妻浄化槽設置工事その19-3	吾妻町	50日	土木・管	高度処理型浄化槽設置工事 5人槽1基 7人槽2基	指名競争入札	第2四半期
吾妻浄化槽設置工事その19-4	吾妻町	50日	土木・管	高度処理型浄化槽設置工事 5人槽1基 7人槽2基	指名競争入札	第2四半期
吾妻浄化槽設置工事その19-5	吾妻町	50日	土木・管	高度処理型浄化槽設置工事 7人槽3基 10人槽1基	指名競争入札	第3四半期
吾妻浄化槽設置工事その19-6	吾妻町	50日	土木・管	高度処理型浄化槽設置工事 7人槽3基 10人槽1基	指名競争入札	第3四半期

平成19年度 公共工事の発注見通しについて(つづき)

【水道課】

工 事 名	工事場所	工期	工事の種類	工 事 概 要	入札・契約方法	入札予定時期
瑞穂西郷簡易水道統合整備工事 (19-1工区)	瑞穂町	50日	水道・管	配水管布設工 L=420m	指名競争入札	第1四半期
瑞穂西郷簡易水道統合整備工事 (19-2工区)	瑞穂町	180日	水道・管	配水管布設工 L=6,160m 給水管 布設工122件 消火栓設置工16箇所	指名競争入札	第1四半期
瑞穂西郷簡易水道統合整備工事 (19-3工区)	瑞穂町	150日	水道施設	配水地施設整備一式	指名競争入札	第2四半期
瑞穂西郷簡易水道統合整備工事 (19-4工区)	瑞穂町	150日	水道施設	電気計装設備一式	指名競争入札	第2四半期
瑞穂西郷簡易水道統合整備工事 (19-5工区)	瑞穂町	200日	水道・管	配水管布設工 L=1,470m 給水管 布設工61件 消火栓設置5箇所	指名競争入札	第2四半期
瑞穂西郷簡易水道統合整備工事 (19-6工区)	瑞穂町	200日	水道・管	配水管布設工 L=2,760m 給水管 布設工105件 消火栓設置7箇所	指名競争入札	第2四半期
瑞穂西郷地簡易水道統合整備工事 (19-7工区)	瑞穂町	80日	水道施設	水源地フェンス設置及び場内舗装工	指名競争入札	第4四半期
瑞穂大正簡易水道整備工事 (19-8工区)	瑞穂町	200日	水道・管	配水管布設工 L=2,460m 給水管 布設工61件 消火栓設置 9箇所	指名競争入札	第2四半期
愛野浜地区簡易水道配水管布設替工事	愛野町	150日	水道・管	配水管布設工 L=700m(仮設配管 L=700m)空気弁・消火栓設置 各2箇所	指名競争入札	第2四半期
千々石白新田地区配水管布設替工事	千々石町	60日	水道・管	白新田地区配水管布設替工 L=420m	随 意 契 約	第2四半期
千々石簡易水道取水量計設置工事	千々石町	100日	水道施設	水源池取水量計設置工 3箇所	指名競争入札	第2四半期
鬼池畑総工事に伴う配水管布設替工事	南串山町	60日	水道・管	配水管布設替工 φ100 L=180m	指名競争入札	第3四半期
国見地区上水道(高下第一水源)設備 改修工事	国見町	60日	水道施設	取水設備改修工事中ポンプ2台 揚水管一式	指名競争入札	第1四半期
国見地区上水道(上古賀本線・旧県道 線)配水管布設替工事	国見町	100日	水道・管	配水管布設替工 φ100～φ150 L=1400m 消火栓6基	指名競争入札	第2四半期
国見地区上水道(今出東線)配水管布 設替工事	国見町	100日	水道・管	配水管布設替工 φ100～φ150 L=800m 消火栓3基	指名競争入札	第3四半期
吾妻上水道(守山浄水場)水源設備改 修工事	吾妻町	60日	水道施設	取水設備改修工事中ポンプ1台 揚水管1式 水位計1式	指名競争入札	第2四半期
吾妻上水道(山田浄水場)取水装置等 改修工事	吾妻町	30日	水道施設	取水流量計・取水水位計1式	指名競争入札	第2四半期
吾妻下水道工事に伴う配水管布設替 工事測量設計業務	吾妻町	60日	水道・管	配水管布設替え工事測量・ 設計業務1式	指名競争入札	第1四半期
吾妻下水道工事に伴う配水管布設替 工事	吾妻町	200日	水道・管	配水管布設工	指名競争入札	第2四半期
市道(小浜新湯小地獄線)道路改良工 事に伴う配水管布設替工事	小浜町	80日	水道・管	配水管布設替工φ75～φ100 L=830m	指名競争入札	第2四半期
市道(小浜椿坂石合線)道路改良工事 に伴う配水管老朽管布設替工事	小浜町	60日	水道・管	配水管布設替工φ50～φ75 L=90m	指名競争入札	第3四半期
市道(小浜木指保育園線)道路改良工 事に伴う配水管老朽管布設替工事	小浜町	80日	水道・管	配水管布設替工φ40～φ50 L=405m	指名競争入札	第3四半期

ただいま物品・委託業務 入札参加資格審査申請書受付中！

平成19・20年度に市が発注する物品の購入や、清掃業務など委託業務の入札に参加を希望する人は、「入札参加資格審査申請書」を提出してください。

なお、入札以外の小額な発注（見積り）を依頼する場合の業者選定の参考とするため、入札参加を希望しない人も申請書の提出をお願いします。

申請区分 物品、委託業務

申請期間 7月31日(火)まで

(土・日・祝日を除く午前9時～午後5時)

申請書有効期間 平成21年3月31日まで

※詳細な申請要領・提出書類等については、管財課、会計課
および各総合支所管理課窓口へ備え付けています。また、
市ホームページからもダウンロードできます。

問い合わせ

管財課(内線2365)・・・委託業務

会計課(内線2111)・・・物品調達

市ホームページ <http://www.city.unzen.nagasaki.jp/>



小浜を彩る春の風物詩

小浜温泉湯まつり・全九州花火師競技大会

春の風物詩ともいえる恒例行事、小浜温泉湯まつりが、4月1日に小浜温泉街一帯で行われました。

御神湯が入った樽みこしなどが温泉街を練り歩く「道行き」では、太鼓や小浜大蛇などが集まった観客を喜ばせていました。また、新しい雲仙湯けむり大使も行列に加わり、華を添えていました。

小浜マリニパークでは、みこしレースなどが行われましたが、天候が崩れたため、一部のイベントは中止となってしまいました。

その後、天候も持ち直し、午後8時から、20回目を迎える「全九州花火師競技大会」が行われ、小浜温泉の春の夜空に大輪の華を咲かせました。

←新しく雲仙湯けむり大使に決まった辻明子さん（千々石町）

行政に関する相談を受け付けます

雲仙市担当行政相談委員（定例相談日のお知らせ）

平成19年4月1日付けで、7人が法務大臣から雲仙市担当の行政相談委員として委嘱を受けました。

各委員と各委員の開設する定例相談日をお知らせします。（敬称略）

いなもと みちゆき
稲本 道之（国見町）
定例相談日：毎月第1月曜日
午前9時～12時
相談場所：国見総合福祉センター



まちだ てつや
町田 哲也（千々石町）
定例相談日：毎月第2月曜日
午後1時～4時
相談場所：千々石総合支所相談室



じょう あきのり
城 昭教（瑞穂町）
定例相談日：毎月第1月曜日
午前9時～12時
相談場所：雲仙社協瑞穂事務所



なかむら まさひろ
中村 昌弘（小浜町）
定例相談日：5/1（火）6/5（火）
7/3（火）7/31（火）
9/4（火）10/2（火）
10/30（火）12/4（火）
午後1時～4時
相談場所：小浜老人福祉センター



あらき としかつ
荒木 利勝（吾妻町）
定例相談日：毎月第1、第3水曜日
午後1時30分～4時
相談場所：吾妻老人憩の家



しげ かずお
茂 和夫（南串山町）
定例相談日：毎月第2火曜日
午後1時～3時
相談場所：南串山総合保健福祉センター



たじり とらお
田尻 虎夫（愛野町）
定例相談日：毎月第3金曜日
午後1時30分～4時
相談場所：愛野保健福祉センター



貴重な景観資産を未来へ

長崎県まちづくり景観資産に登録

雲仙市管内から「下峰棚田と集落」「小浜町歴史資料館（本多湯太夫邸跡）」「雲仙観光ホテル」の3件が新たに長崎県まちづくり景観資産に登録されました。

この制度は、長崎県が県内各地に残る貴重な景観資源を適切に保存し、未来へと継承するために実施しているものです。雲仙市内では、ほかに8件が登録されています。（下の表を参照）

先人が残した個性豊かな景観を守り高めながら、誇りを持ち、愛着のある故郷を築いていきましょう。



↑ 雲仙観光ホテル



↑ 下峰棚田と集落



↑ 小浜町歴史資料館

長崎県まちづくり景観資産登録リスト（雲仙市管内）

名 称	所在地	登録日
神代小路	国 見 町	H16.4.30
岳棚田と集落	千々石町	H16.12.21
千々石の石橋群	千々石町	H16.12.21
下峰棚田と集落	千々石町	H19.3.16
鍋島邸（主屋・長屋門・石堀・庭園）	国 見 町	H16.12.21
河磯橋	千々石町	H16.12.21
千々石川河川公園	千々石町	H16.12.21
千々石第一トンネル	千々石町	H16.12.21
千々石第二トンネル	千々石町	H16.12.21
小浜町歴史資料館（本多湯太夫邸跡）	小 浜 町	H19.3.16
雲仙観光ホテル	小 浜 町	H19.3.16

次 世 代 に 残 す べ き 風 土

「美しい日本の歴史的風土」準100選

「美しい日本の歴史的風土準100選」に神代小路の武家屋敷群及び城趾や海岸線を含む周辺地区の歴史的文化的遺産が選定されました。

これは、「美しい日本の歴史的風土100選」実行委員会が、古都保存法施行40周年を記念し、全国に残るすばらしい歴史的風土の保存・継承を目的に、次世代に継承すべき美しい日本の歴史的風土が良好に残されている地域を選定するもので、全国から推薦のあった698件の中から特に優れた歴史的風土を有する100都市と共に、それに準ずる100都市を選定したものです。

選定を記念して、「美しい日本の歴史的風土100選」実行委員会から雲仙市へ、選定証が授与されました。



↑ 神代小路及びその周辺地区

4月の人事異動をお知らせします。

新 職 名	氏 名	前 任
・保護課		
主事補	浦川 志穂	新規採用
観光商工部		
理事	中山 孝	新規採用(任期付職員)
・観光課		
課長(国民宿舎望洋荘駐在)兼国民宿舎望洋荘支配人	荒木 強	観光課長兼国民宿舎望洋荘支配人
参事(誘客対策班)	菊田 忠典	スポーツ振興課課長補佐(スポーツ振興遊学の里くにみ)
観光企画班参事補兼係長	田中 秀穂	下水道課管理班参事補兼係長
観光企画班係長	林田 真明	観光課主査
主事補	川原 博年	福祉課主事補(吾妻駐在)
・農林水産課		
課長補佐(農業班)	江口 秀司	農林水産課農業班係長
課長補佐(畜産班)	池田 信介	水道課課長補佐(管理班)
課長補佐(物産振興班)	宮本 三平	企画課課長補佐(地域振興班)
農業班係長	谷川 裕行	企画課企画政策班係長
・環境政策課		
主査	吉田 茂	国見総合支所主査
主事	小笹 裕之	県央県南広域環境組合派遣
建設整備部		
部長	島田 英俊	上下水道局次長兼水道課長
・監理課		
主事	松島 貴昭	小浜総合支所主事
・農漁村整備課		
課長補佐(整備維持班)	大石 康英	学校教育課課長補佐(学事班)
整備維持班参事補兼係長	福田 昭雄	南串山総合支所市民生活課市民生活班参事補兼係長
・道路河川課		
課長	野口 孔明	道路河川課参事(道路班)
課長補佐(道路班)	野口 芳夫	用地課課長補佐(用地班)
道路班係長	岩永 英二	下水道課工務班係長
主事	田中 将吾	水道課主事
主事	山口 定征	愛野総合支所主事
主事	横田 博文	国見総合支所主事
主事補	林田 正久	千々石総合支所主事補
・建築課		
課長	城戸 一郎	建築課参事(建築指導班)
主事	前田 真也	新規採用
・用地課		
課長補佐(用地班)	草野美津子	用地課用地班参事補兼係長
農業委員会事務局		
局長	本田 正好	税務課参事監兼課長
農地班係長	中村 美加	福祉課市民福祉班係長
監査事務局		
局長	川鍋 嘉則	国見総合支所管理課長
上下水道局		
・水道課		
参事監兼課長	吉田 秀信	愛野総合支所市民生活課参事監兼課長
参事(管理班)	田中 清敬	水道課課長補佐(管理班)
参事(管理班)	田浦 仁	市民課参事(市民生活班)
・下水道課		
課長補佐(管理班)	井手上 元	小浜総合支所産業建設課課長補佐(建設地籍班)
教育委員会		
・総務課		
課長	田中 省三	小浜総合支所産業建設課長
・学校教育課		
参事(教育指導班)	本田 茂幸	学校教育課課長補佐(教育指導班)
参事(教育指導班)	芝田 明彦	学校教育課課長補佐(教育指導班)
教育指導班係長	村田 茂則	長崎県教育委員会
主事	加藤 伸介	スポーツ振興課主事
教育指導班愛野小学校用務員	佐藤 基子	学校教育課教育指導班雲仙中学校用務員
教育指導班千々石第一小学校用務員	関 君子	学校教育課教育指導班北串小学校用務員
教育指導班国見中学校用務員	平 美恵子	学校教育課教育指導班多比良小学校用務員
・生涯学習課		
課長	和田 実	教育委員会事務局総務課長
生涯学習班参事補兼係長	金子 悦治	教育委員会南串山分室教育振興班参事補兼係長

新 職 名	氏 名	前 任
議会事務局		
局次長	力野 和久	秘書広報課長
議事調査班係長	本田 理恵	議会事務局主査
主事	和田 香恵	監理課主事
企画課		
理事兼企画課長兼男女共同参画センター所長	宮崎 浩善	企画課参事
参事(企画政策班)兼男女共同参画センター次長	岸川 孝	企画課参事(企画政策班)
企画政策班参事補兼係長兼男女共同参画センター主幹	本多 正剛	企画課企画政策班係長
主事	馬場 誠二	福祉課主事
主事	寺田 勝也	長崎県地域振興都市町振興派遣
男女共同参画センター主事兼企画課主事	渡辺ゆかり	観光課主事
総務部		
次長兼人事課長	本多 周太	人事課長
・秘書広報課		
課長	重野 淳	企画課長
・人事課		
行政班係長	酒井 義幸	人事課人事給与班係長
主事	中村 勝也	監理課主事
長崎県後期高齢者医療広域連合派遣	古賀 正興	道路河川課主査
島原地域広域市町村圏組合派遣	吉原 亘	農漁村整備課主事
長崎県総務部税務課派遣	山下 梨沙	税務課主事
(社)長崎県観光連盟派遣	白山 貴幸	道路河川課主事
(財)ながさき地域政策研究所派遣	境川 公彦	財政課主事
島原地域広域市町村圏組合派遣	篠田 純市	市民課主事補
・財政課		
課長補佐(財政班)	川野 浩三	管財課課長補佐(契約管財班)
主事	寺田 博文	税務課主事
・管財課		
課長	清水 清文	まちづくり課課長補佐(都市計画班)
契約管財班係長	林田 義幸	管財課主査
主事	梶山 秀信	教育委員会瑞穂分室主事
・情報統計課		
統計班係長	寺田 武弘	情報統計課主査
市民生活部		
・市民課		
課長	岩永 判二	生涯学習課長
市民生活班参事補兼係長	田中 幸則	小浜総合支所市民生活課健康福祉班参事補兼係長
市民安全班参事補兼係長	尾上 美德	市民課市民安全班係長
戸籍班係長	小川 孝子	情報統計課統計班係長
・税務課		
参事監兼課長	菅 勇二	南串山総合支所管理課参事監兼課長
市民国税保稅班参事補兼係長	酒井 義徳	国見総合支所管理課総務税務班参事補兼係長
市民国税保稅班係長	田中愛津生	税務課主査
滞納整理班係長	高原 務	観光課観光企画班係長
主事	相川 貴志	スポーツ振興課主事
主事	藤井 理香	観光課主事
主事	木村 新悟	愛野総合支所主事
・保健年金課		
参事(老人医療班)	金澤 和則	保険年金課課長補佐(老人医療班)
・健康づくり課		
参事(健康づくり班)	松島 良美	健康づくり課課長補佐(健康づくり班)
課長補佐(健康づくり班)	吉川 久美	健康づくり課健康づくり班参事補兼係長
主事	田中ふじみ	新規採用
主事	木本真美子	新規採用
会計課		
会計管理者兼会計課長	溝内 正人	会計課参事監兼課長
市民福祉部		
部長	小川 龍二	総務部次長兼管財課長
・福祉課		
課長	野口 龍吾	スポーツ振興課長
課長補佐(障害福祉班)	永野 弘	愛野総合支所市民生活課課長補佐(市民生活班)
市民福祉班参事補兼係長	杉 直子	小浜総合支所市民生活課市民生活班参事補兼係長
市民福祉班参事補兼係長	宮川チエ子	福祉課高齢者福祉班参事補兼係長
市民福祉班参事補兼係長	宮木 明	財政課財政班参事補兼係長
高齢者福祉班参事補兼係長	富永美也子	南串山総合支所市民生活課健康福祉班参事補兼係長
高齢者福祉班参事補兼係長	伊藤 彰悟	島原地域広域市町村圏組合派遣
主事(吾妻駐在)	柿川 智美	島原地域広域市町村圏組合派遣

新 職 名	氏 名	前 任
愛野総合支所		
支所長兼管理課長	朝永 秀人	愛野総合支所管理課参事監兼課長
・管理課 主事	田中 文女	国見総合支所主事
・市民生活課 課長	西尾 静志	瑞穂総合支所管理課長
市民生活班係長	奥野 隆	税務課固定資産税班係長
・産業建設課 課長	木戸 庁一	千々石総合支所産業建設課長
産業建設班係長	久保田幸男	農林水産課農業班係長
主事	永野 義勝	道路河川課主事
千々石総合支所		
支所長兼管理課長	福島 悟	福祉課長
・市民生活課 課長	永木 徳敏	千々石総合支所管理課長
・産業建設課 参事監兼課長	馬場 一英	建築課参事監兼課長
産業建設班参事補兼係長	芦塚佐千子	千々石総合支所市民生活課健康福祉班参事補兼係長
小浜総合支所		
支所長兼管理課長	宮田 修一	小浜総合支所管理課長
・市民生活課 課長	進藤 和明	教育委員会小浜分室参事(教育振興班)
参事(市民福祉班)	荒木 敏信	農林水産課参事(畜産班)
・産業建設課 課長	宅島 辰明	小浜総合支所市民生活課長
課長補佐(産業建設班)	山下 金光	道路河川課課長補佐(道路班)
産業建設班係長	永田 正浩	税務課市民国保税班係長
産業建設班係長	大場 利信	小浜総合支所主査
南串山総合支所		
支所長兼管理課長	富永 篤	南串山総合支所長
・管理課 課長補佐(総務税務班)	宮崎 隆宗	市民課課長補佐(市民生活班)

新 職 名	氏 名	前 任
・スポーツ振興課		
課長	山本 松一	千々石総合支所市民生活課長
スポーツ振興班遊学の里くにみ所長	山井 繁徳	市民生活部市民課長
課長補佐(学校保健体育班)	中村 一也	長崎県教育委員会
課長補佐(スポーツ振興班)	松田 幸紀	スポーツ振興課
スポーツ振興班係長	加藤 賢悟	スポーツ振興班参事補兼係長
学校保健体育班係長	松尾 良次	教育委員会吾妻分室主査
・分室		
瑞穂分室主査	木村 俊康	瑞穂総合支所主査
吾妻分室主事	佐々木美恵	人事課主事
南串山分室主事	三宅 正明	南串山総合支所主事
国見総合支所		
支所長兼管理課長	中山 敏	国見総合支所長
・管理課 課長補佐(総務税務班)	太田 信裕	国見総合支所市民生活課課長補佐(市民生活班)
・市民生活課 市民福祉班参事補兼係長	久本 愛子	議会事務局議事調査班参事補兼係長
・産業建設課 参事(産業建設班)	吉川 俊弘	議会事務局参事(総務班)
瑞穂総合支所		
支所長兼管理課長	北平 正美	瑞穂総合支所市民生活課参事監兼課長
・市民生活課 参事監兼課長	池田 兼三	道路河川課長

退職（平成19年3月31日付）

氏 名	職 名	氏 名	職 名
市田 俊博	市民福祉部長	近藤 弘	愛野総合支所産業建設課参事監兼課長
松田 敏夫	建設整備部長	山下 義則	市民生活部税務課参事(市民国保税班)
松本 孝也	農業委員会事務局長	津田 英伯	愛野総合支所産業建設課課長補佐(産業振興班)
山口 照男	瑞穂総合支所長	田中 敬之	小浜総合支所産業建設課課長補佐(建設地籍班)
山口 政彦	愛野総合支所長	鈴木 晴代	生涯学習課生涯学習班参事補兼係長
中村 一徳	千々石総合支所長	金田 勝	スポーツ振興課学校保健体育班給食センター職員
中村 二生	小浜総合支所長	中村 和則	上下水道局水道課給水班職員

人事異動（平成19年4月12日付）

国見総合支所管理課主査	秋山 常芳	環境政策課主査
-------------	-------	---------

人事異動（平成19年4月19日付）

総務部人事課付参事監	吉田 正昭	国見総合支所市民生活課参事監兼課長
国見総合支所市民生活課長	中川 茂成	国見総合支所産業建設課長
国見総合支所産業建設課長	吉川 俊弘	国見総合支所産業建設課参事(産業建設班)

「助役」→「副市長」「収入役」→「会計管理者」

地方自治法の改正に伴い、4月1日から「助役」の名称が「副市長」に変更されました。

これによって、選任されている2人の助役は、4月1日から「副市長」と名称が変わりました。

併せて収入役制度が廃止され、代わりに会計管理者を置くこととなりますので、税金等における領収者等の名義が「会計管理者」となります。市民の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いします。

雲仙市男女共同参画センターを開設しました

4月1日、雲仙市男女共同参画センターを企画課内に開設いたしました。このセンターは、雲仙市において男女が互いに人権を尊重しつつ、社会の対等な構成員として、あらゆる分野においてそれぞれの個性と能力を十分発揮できる男女共同参画社会の実現を目指すために設置したものです。

◆男女共同参画センターでは、次のようなことに取り組んでいきます◆

- 1. 男女共同参画に関する学習および啓発**
男女共同参画社会の理念や必要性について、広報や啓発活動を行います。
- 2. 情報の収集および提供**
女性の自立と社会参画のためのさまざまな情報の提供を行います。
- 3. 男女平等にかかる相談窓口**
配偶者や恋人からの暴力被害等の相談を受け付けます。

■問い合わせ 雲仙市男女共同参画センター（企画課内） ☎0957-38-3111

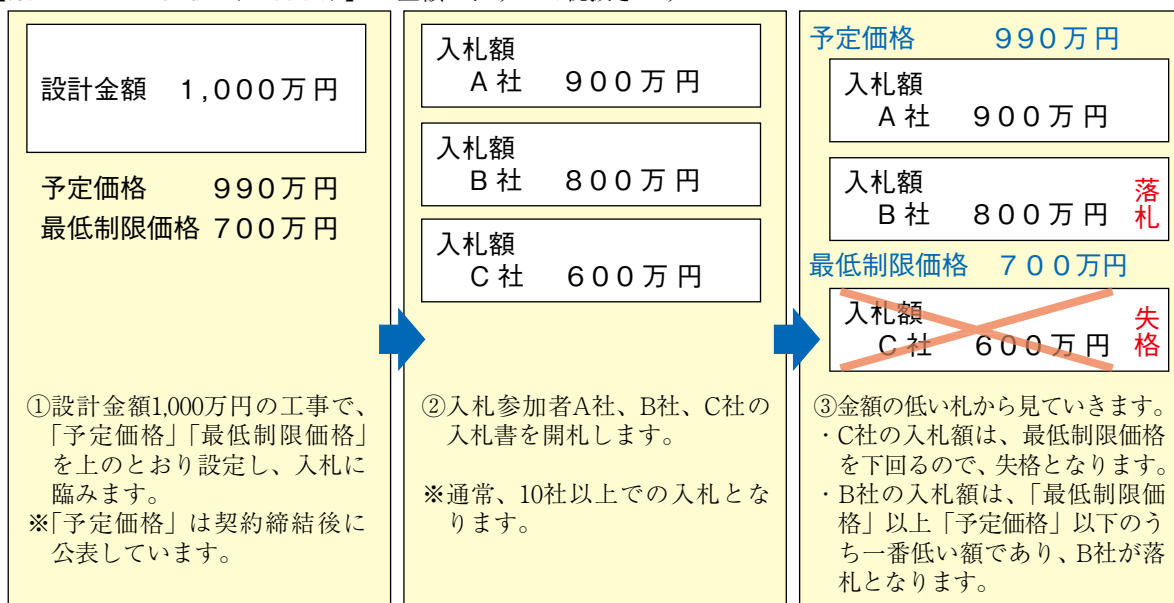
●平成18年度入札結果について

平成18年4月から平成19年3月までの1年間に行った、建設工事の入札結果を見てみると、全体の**344工事**で落札となり、平均落札率は**94.3%**でした。

(単位：千円 (税抜き)、%)

工事の種類	件数	平均落札額	平均落札率	工事の種類	件数	平均落札額	平均落札率
土木一式工事	238	9,098	95.1	電気通信工事	2	133,280	84.6
建築一式工事	29	18,279	91.7	鋼構造物工事	3	4,463	95.5
電気工事	12	20,095	94.3	防水工事	6	2,823	87.1
管工事	6	16,857	86.6	浚渫工事	1	7,202	98.1
舗装工事	22	10,099	95.9	その他	8	3,316	95.8
水道施設工事	17	15,368	93.9	合 計	344	11,197	94.3

【落札までの手順 (具体例)】 ※金額は、すべて税抜きです



※このとき、**落札率=落札額(B社入札額) / 予定価格=800/990=80.8%**となります

●平成19年度指名基準について

指名競争入札については、「雲仙市建設工事請負業者選定基準」に基づいて**入札審査委員会**で指名を行っています。指名を受けるには、事前に雲仙市の**競争入札参加資格**を得る必要があります。

建設業法で許可制度がある「工事の種類」は全部で28種ありますが、雲仙市では次の5種類の工事において、会社のランク付けを行い、「請負対象額」の金額に応じて、そのランクの企業の中から指名を行っています。(ほかの23種の工事は、ランクを設けずその工種の参加資格業者から指名しています)

(※たとえば、1,500万円(税込)の土木一式工事を発注する場合、工事発注基準によりBランクの会社の中から指名します。)
(Bランクの会社とは、「総合数値」750点～849点で、「年間平均完成工事高」3,000万円以上の会社です。)

工事の種類	等級	格付認定条件			工事発注基準
		総合数値	年間平均完成工事高	技術者	請負対象額
土木一式工事	A	850点以上	1億円以上	1級 2名以上	3,000万円以上
	B	750～849点	3,000万円以上	—	700～3,000万円未満
	C	749点以下	—	—	700万円未満
建築一式工事	A	800点以上	5,000万円以上	1級 1名以上	3,000万円以上
	B	750～799点	1,000万円以上	—	1,000～3,000万円未満
	C	749点以下	—	—	1,000万円未満
電気工事	A	750点以上	—	—	金額制限なし
	B	749点以下	—	—	400万円未満
管工事	A	770点以上	—	—	500万円以上
	B	769点以下	—	—	500万円未満
舗装工事	A	770点以上	1,000万円以上	—	金額制限なし
	B	769点以下	—	—	300万円未満

※ は、平成19年度の変更部分です。金額は税込みです。

※平成20年度から「水道施設工事」においてもランク付けを行い、「管工事」と区分します。



幼児フッ化物塗布事業のお知らせ

市では、幼児の虫歯予防のために、指定歯科医院での幼児フッ化物塗布事業を実施します。フッ化物には「酸に溶けにくい丈夫な歯をつくる」「虫歯の原因菌のはたらきを抑える」などの効果があることがわかっています。

毎日の歯みがきと、フッ化物塗布の併用で大切な歯を虫歯から守りましょう。

〈対象者〉

平成16年4月1日～平成18年9月30日までに生まれた子

〈内容〉

- ・フッ化物塗布（年2回まで）
- ・ブラッシング指導（1回のみ）

〈実施期間〉

平成19年7月2日（月）～平成20年3月31日（月）

- ・1回目塗布…7月2日（月）～9月29日（土）
- ・2回目塗布…1回目塗布からおおむね6ヶ月後

〈費用〉

自己負担 1回あたり500円

※歯科医院でお支払いください。

〈申し込み期間〉

5月7日（月）～6月8日（金）

〈指定歯科医院〉

堺歯科医院	国 見 町
徳永歯科医院	
医療法人小嶺歯科医院	
医療法人社団瑞穂歯科医院	瑞 穂 町
医療法人征友会ねぎ歯科医院	
朝永歯科医院	吾 妻 町
土井歯科クリニック	
寺田歯科医院	愛 野 町
田口歯科医院	
畑中歯科医院	
城代歯科医院	千々石町
天野歯科医院	
永田歯科医院	
副島歯科医院	小 浜 町
萩尾歯科医院	
津田歯科医院	
広田歯科医院	南串山町
馬場歯科医院	

〈申し込み方法〉

市役所健康づくり課・総合支所市民生活課・福祉事務所福祉課・雲仙出張所へお申し込みください。

（申込書を置いています。）

後日決定通知書を送付します。

予約方法などの詳細は、決定通知でお知らせします。

希望者多数の場合には抽選で決めさせていただきますので、ご了承ください。



フッ化物の安全性

フッ化物は適正な利用で、人体に影響がなく安全に利用できる虫歯予防法です。

世界保健機構(WHO)はじめ、世界各国の保健医療の専門機関が安全性と虫歯予防の効果を認め、フッ化物の利用を推奨しています。厚生労働省・日本歯科医学会も同様の発表をしています。

問い合わせ 市役所健康づくり課・各総合支所市民生活課・福祉事務所福祉課



福祉事務所

嘱託職員募集

福祉医療費受給申請書の計算、点検、整理を行うため、福祉医療費事務嘱託員を次のとおり募集します。

募集職種

福祉医療費事務嘱託員

職務内容

福祉医療費関連業務

募集人員 1～2人

雇用期間

6月1日～平成20年3月31日

雲仙市教育委員会では、平成19年度中学校図書事務嘱託職員を募集します。

募集職種

中学校図書事務嘱託職員

業務内容

・勤務校図書館を読書活動の場、学習情報センターとしての機能充実を図る。
・勤務校生徒の読書活動推進

募集人員 2人

雇用期間

6月1日～平成20年3月31日

勤務場所

・市立北串中学校
・市立南串中学校

勤務時間

1日5・5時間
年間160日程度

賃金 時給700円
(雇用保険あり)

勤務場所

福祉事務所 福祉課

勤務時間

午前8時30分～午後5時15分

休日

土・日・祝日・年末年始

報酬

・月額12万4300円
・通勤手当支給
・勤務良好の場合は賞与あり

社会保険等

健康保険、厚生年金、雇用保険あり

応募資格

満65歳未満の人

申込方法

申込書に必要事項を自筆で記入の上、教育委員会総務課に持参または郵送で提出してください。

※申込書は、教育委員会総務課および分室に備え付けています。

申込期限

5月16日(水) ※必着

応募資格

・雲仙市に住所を有する、満18歳以上65歳未満の人
・パソコン操作ができる人

申込方法

「嘱託職員申込書」に必要事項を自筆で記入の上、人事課または福祉事務所福祉課、各総合支所市民生活課に提出してください。

※申込書は、人事課および福祉事務所福祉課、各総合支所管理課に備え付けています。

選考方法

作文および面接

日時

5月22日(火)
午後6時30分～

場所

千々石総合支所 3階会議室
※詳細については本人へ後日通知します。

問い合わせ

○教育委員会 総務課

申込期限

5月18日(金)

選考方法

※日時・場所など、詳細については本人へ後日通知します。

問い合わせ

○福祉事務所 福祉課 市民福祉班



国民宿舎望洋荘

臨時職員募集

国民宿舎望洋荘では、仕事の繁忙度合等により、いつでも雇用できるよう、臨時職員の登録者を募集します。

勤務時間
原則、午前7時～午後8時
6時間内の変則勤務（週30時間内）

雇用期間
原則、2ヶ月程度

賃金
時給650円

勤務内容
望洋荘内の接客業務およびその他業務

登録資格
雲仙市内に住所を有し、満18歳以上で、年間6ヶ月程度勤務可能な人

申込方法
「臨時職員登録申込書」に写真を貼り、必要事項を自筆で記入のうえ、望洋荘に提出してください。

※申込書は、人事課または各総合支所管理課、望洋荘で配布しています。

申込期限 5月31日（木）

その他

雇用は仕事の繁忙度合により行います。したがって、仕事量の関係で雇用できない場合があります。

問い合わせ

○国民宿舎望洋荘
☎0957（74）3141



教育委員会

臨時職員募集

スポーツ振興課では、吾妻体育館の臨時職員を募集します。

募集職種
トレーニング室指導員

職務内容
・トレーニング室来場者の受付
・器具取り扱いの説明
・トレーニング指導

募集人員
1人

勤務時間
午前10時から午後10時までのうち、1日6時間以内（変則勤務）
週20時間程度（交代制）

吾妻体育館休館日
・毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）
・年末年始

賃金
時給700円
（社会保険・通勤手当なし）

応募資格

・20歳以上、60歳以下の人
（平成19年4月1日現在）

採用基準

・雲仙市内在住者又は居住予定者
・心身ともに健康で明朗活発であり、スポーツ施設の指導員歴、各種スポーツインストラクターなどの資格を有する人
・パソコン操作（ワード、エクセル等）ができる人

雇用期間

6月1日～平成20年3月31日

申込期限

5月21日（月）

申込方法

市販の履歴書に写真（撮影後1年以内）を貼付し、教育委員会事務局スポーツ振興課スポーツ振興班（千々石町総合支所2階）又は各分室へ提出してください。

選考方法

面接

日時

5月26日（土）

問い合わせ

○教育委員会 スポーツ振興課

市からのお知らせ

問い合わせ

- 市役所 0957(38)3111
- 教育委員会 0957(37)3113
- 福祉事務所 0957(36)2500

- ・国見総合支所 78-2111
- ・小浜総合支所 74-2111
- ・瑞穂総合支所 77-2111
- ・南串山総合支所 88-3111
- ・愛野総合支所 36-2111
- ・雲仙出張所 73-3445
- ・千々石総合支所 37-2001



教育委員会

雲仙市文化会館自主文化事業モニター募集

雲仙市文化会館自主文化事業振興会では、平成19年度自主文化事業のモニターとさせていただき、人を募集します。

雲仙市文化会館自主文化事業モニター

雲仙市内の文化会館（国見町文化会館、吾妻町ふるさと会館、ハマユリックスホール）で雲仙市文化会館自主文化事業振興会が主催して行う、様々なコンサート等に観客として参加いただき、意見や感想を述べていただくモニターのことです。

- **モニター登録できる人**
- 16歳以上の人
- **ほぼ全事業に参加可能な人**

定員 10人

※定員を超えた場合は、抽選により決定します。

●雲仙市文化会館自主文化事業振興会が主催する全事業にご招待し、全事業に参加いただき、モニターアンケートに答えていただきます。登録は年度毎に行います。

登録方法

●登録申込書をお送りします
ので、生涯学習課までご連絡ください。

※登録申込書は市ホームページからもダウンロードできます。

登録申込書に必要事項を記入の上、雲仙市文化会館自主文化事業振興会事務局まで郵送、メール、FAXのいずれかの方法で提出してください。

登録完了認証の文書が届き次第登録完了です。

※お預かりした個人情報厳

提出先・問い合わせ

○雲仙市文化会館自主文化事業振興会事務局（教育委員会生涯学習課内）

募集期間

5月1日（火）～31日（木）

重に保護し、本モニター制度以外には使用しません。

※メールにてモニター登録の手続きをした人で、登録申請後のアドレス変更などによって登録完了認証の文書が届かない人は、事務局までお問い合わせください。



福祉事務所

児童家庭班からのお知らせ

◎平成19年4月1日から児童手当制度が拡充されました

拡充の内容

我が国における急速な少子化の進行等を踏まえ、若い子育て世帯等の経済的負担の軽減を図る観点から、3歳未満の乳幼児の養育者に対する児童手当の額を、第1子及び第2子について倍増し、出生順位にかかわらず一律1万円となりました。

なお、3歳以上の児童手当の額、支給対象年齢及び所得制限限度額については、現行どおりです。

0歳以上3歳未満の児童

第1子、第2子 月額5千円
第3子以降 月額1万円

出生順位にかかわらず

月額1万円

3歳以上（現行どおり）

第1子、第2子 月額5千円
第3子以降 月額1万円

施行日 平成19年4月1日
（拡充後の最初の支給は6月です）

※今回の改正では、受給者から特段の手続きを行う必要はありません

ありません。

詳しくは雲仙市福祉事務所、雲仙市役所福祉課（分室）、各総合支所市民生活課市民福祉班にお問い合わせください。

◎児童手当の現況届は6月中に

現在児童手当を受けているすべての人は「児童手当現況届」を提出しなければなりません。

この届は毎年6月1日における状況を記載し、児童手当

を引き続き受ける要件があるかどうか確認するためのものです。

受給者あてに5月下旬に現況届の案内の封書を送付しますので記載事項をご確認のうえ、雲仙市福祉事務所、雲仙市役所福祉課（分室）、各総合支所市民生活課へ提出してください。

※公務員の方は勤務先にお問い合わせください

問い合わせ

福祉事務所 福祉課 児童家庭班



企画課

宝くじ助成事業



● 観櫻火宴備品購入事業
(千々石)

宝くじ助成金で整備されまし
た。宝くじ助成金は、宝くじの
普及広報事業の一環として、
財団法人自治総合センターか
ら助成されます。平成18年度
に整備されたのは次のとおり
です。



● 東里自治会備品購入事業
(国見)



● 川原田自治会備品購入事業
(国見)



● 岩戸木場浮立保存会備品購
入事業(瑞穂)

市からのお知らせ

問い合わせ

- 市役所 0957(38)3111
- 教育委員会 0957(37)3113
- 福祉事務所 0957(36)2500

- 国見総合支所 78-2111
- 小浜総合支所 74-2111
- 瑞穂総合支所 77-2111
- 南串山総合支所 88-3111
- 愛野総合支所 36-2111
- 雲仙出張所 73-3445
- 千々石総合支所 37-2001



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に
役立てられています。

問い合わせ
企画課



福祉事務所

子育てサポートセンター

子育てサポートセンター 会員募集

楽しい子育て応援します

例えば…

依頼会員とは…

●急な残業が入ってしまった



↓
協力会員の方が、親の代わりに保育施設に迎えに行ってください。

●外出したいが、子どもを連れていけない



↓
協力会員の方が、用事が終わるまで、自宅で預かって下さいます。

協力会員とは…

心身ともに健康で、自宅で子どもを預かることができる方、子どもが好きで社会参加してみたい方、雲仙市内に在住の方



↓
自分の都合のいい時間や曜日でサポートできます。研修もあるのではじめての方でも大丈夫です

「子育ての手助けをしてほしい人（依頼会員）」と
「子育てのお手伝いをしたい人（協力会員）」が会員となり、
地域の中で子ども達を守り育んで行く
有料で行うシステムです。

お問い合わせ

雲仙市子育てサポートセンター事務局（福祉課 児童家庭班）
〒854-0302 雲仙市愛野町乙493番地6
愛野保健福祉センター内
☎0957-36-3306
【受付時間】9：00～17：00（土・日曜、祝日は休みです）



市 民 課

雲仙市火災・救急概況(平成18年中)

●救急状況(事故別搬送人員)

事故種別	雲仙市	島原消防署 北分署	小浜消防署 及び 小浜消防署 愛野分署
火災	0	0	0
自然災害	3	2	1
水難事故	2	0	2
交通事故	169	57	112
労働災害	9	6	3
運動競技	15	8	7
一般負傷	199	61	138
加害	5	2	3
自損行為	11	4	7
急病	954	268	686
その他 (転院搬送等)	456	119	337
計	1,823	527	1,296



島原消防署北分署(島原地域広域市町村圏組合)、小浜消防署及び小浜消防署愛野分署(県央地域広域市町村圏組合)の協力を得て、雲仙市内の火災の状況(平成18年中)を作成しました。火災の出火原因の第1位は、コンロ・てんぷら鍋です。火の取り扱いには十分注意して火災を起こさないようにしましょう!

●火災状況

区分	雲仙市	島原消防署 北分署	小浜消防署 及び 小浜消防署 愛野分署
出火件数			
建物	16	6	10
林野	4	3	1
車両	0	0	0
船舶	0	0	0
その他	2	1	1
計	22	10	12
建物焼損面積(m ²)	1,342	485	857
死者(人)	0	0	0
負傷者(人)	5	4	1
損害額(千円)	74,054	28,115	45,939

●原因別出火件数

区分	雲仙市	島原消防署 北分署	小浜消防署 及び 小浜消防署 愛野分署
こんろ・天ぷら鍋	4	1	3
たき火・火入れ	3	3	0
火遊び	1	1	0
たばこ	1	1	0
放火・放火の疑い	0	0	0
その他	13	4	9

市からのお知らせ

問い合わせ

●市役所 0957(38)3111

●教育委員会 0957(37)3113

●福祉事務所 0957(36)2500

- ・国見総合支所 78-2111
- ・小浜総合支所 74-2111
- ・瑞穂総合支所 77-2111
- ・南串山総合支所 88-3111
- ・愛野総合支所 36-2111
- ・雲仙出張所 73-3445
- ・千々石総合支所 37-2001



お問い合わせ

市役所 健康づくり課
福祉事務所 福祉課
各総合支所 市民生活課

母子保健事業

事業名	地区	対象者	日付	受付時間	会場
パパママ教室		妊婦さんとそのパートナー	23日(水)	午後1:00～1:15	愛野保健福祉センター
赤ちゃん 健康相談	国見	(午前)H18年5月～12月生 (午後)H19年1月生	8日(火)	午前9:30～10:30 午後1:30～1:45	国見農村環境改善センター
	瑞穂・吾妻	(午前)H18年5月～12月生 (午後)H19年1月生	9日(水)	午前9:30～10:30 午後1:30～1:45	瑞穂町公民館
	小浜・南串山	(午前)H18年5月～12月生 (午後)H19年1月生	10日(木)	午前9:30～10:30 午後1:30～1:45	南串山保健福祉センター
	愛野・千々石	(午前)H18年5月～12月生 (午後)H19年1月生	17日(木)	午前9:30～10:30 午後1:30～1:45	千々石保健センター
3歳児 健康診査	瑞穂・吾妻	平成15年8月～9月生	11日(金)	午後1:00～1:15	吾妻保健センター
	国見	平成15年8月～10月生	18日(金)	午後1:00～1:15	国見農村環境改善センター
	愛野・千々石	平成15年8月～9月生	24日(木)	午後1:00～1:15	愛野保健福祉センター
	小浜・南串山	平成15年8月～9月生	29日(火)	午後1:00～1:15	南串山保健福祉センター
2歳児親子 歯科健康診査	瑞穂	平成16年8月～10月生	15日(火)	午後1:00～1:15	吾妻保健センター
	吾妻	平成16年7月～10月生			
	小浜・南串山	平成16年8月～10月生	16日(水)	午後1:00～1:15	南串山保健福祉センター
	国見	平成16年8月～10月生	31日(木)	午後1:00～1:15	国見農村環境改善センター

☆赤ちゃん健康相談(午後)と3歳児健診・2歳児親子歯科健診の対象者には、健康づくり課から通知します。

☆パパママ教室・赤ちゃん健康相談(午前)は自由参加です。

平成19年度 被爆二世の無料健康診断のお知らせ

健康診断の内容は、被爆者健康診断とはほぼ同じです。(がん検診はありません)

対象者

- ①両親のどちらかが原爆被爆者である人
- ②(長崎で被爆した場合)昭和21年6月4日以降生まれの人
(広島で被爆した場合)昭和21年6月1日以降生まれの人
- ③長崎県内に居住している人

●申込期間 平成20年2月15日(金)まで

●受診期間 平成20年2月29日(金)まで

※実施期間中に1回のみ受診できます

受診を希望する人は、市役所健康づくり課、各総合支所、福祉事務所福祉課、または県南保健所に備え付けの「受診申込書」に必要事項を記入して申し込んだあと、実施医療機関一覧表の中から都合のいい医療機関を選んで受診してください。

(県電子申請システムによる申請もできます。ホームページ <http://www.pref.nagasaki.jp/gentai/index.html>)

問い合わせ 市役所健康づくり課 県原爆被爆者対策課 ☎095-895-2473

5月



BCG・ポリオ集団予防接種

事業名	対象者	日付	受付時間	会場
BCG 予防接種	生後3か月～ 6か月未満	16日(水)	午後1:30～1:50	瑞穂町公民館
		22日(火)	午後1:30～1:50	小浜老人福祉センター
		30日(水)	午後1:30～1:50	愛野保健福祉センター
ポリオ予防接種	生後3か月～90月未満	15日(火)	午後1:30～1:50	国見農村環境改善センター

健(検)診

(※年齢は平成20年3月31日現在の年齢です)

健診名	対象者	実施日	受付時間	会場
胃がん検診 腹部エコー検査	40歳以上の市民	8日(火)	午前8:30～11:00	南本町公民館 (小浜)
		9日(水)	午前8:30～11:00	南本町公民館 (小浜)
		10日(木)	午前8:30～11:00	やまびこ会館 (小浜)
		11日(金)	午前8:30～11:00	南本町公民館 (小浜)
		29日(火)	午前8:30～11:00	瑞穂町公民館
基本健康診査 胸部レントゲン検査 大腸がん検診 前立腺がん検診	40歳以上の市民 ※胸部レントゲン検査 は39歳以下の希望者も 受診できます。	18日(金)	午後1:15～2:30	瑞穂町公民館
		20日(日)	午後1:15～2:30	瑞穂町公民館
		21日(月)	午後1:15～2:30	瑞穂町公民館
		22日(火)	午後1:15～2:30	瑞穂町公民館
		23日(水)	午後1:15～2:30	瑞穂町公民館
		24日(木)	午後1:15～2:30	瑞穂町公民館
※総合健診 ・基本健康診査 ・胸部レントゲン検査 ・胃がん検診 ・腹部エコー検査 ・大腸がん検診 ・前立腺がん検診	40歳以上の市民 ※事前に申込みをして いる人	20日(日)	午前8:30～10:00	瑞穂町公民館
		21日(月)	午前8:30～10:00	瑞穂町公民館
子宮がん検診 乳がん検診 骨粗しょう症検診	(子宮がん検診) 20歳以上の女性	16日(水)	午前8:30～9:00	南本町公民館 (小浜)
	(乳がん検診) 40歳以上の女性		午後1:00～1:30	
	(骨粗しょう症検診) 40・45・50・55・60・65・70歳の女性	30日(水)	午前8:30～9:00 午後1:00～1:30	やまびこ会館 (小浜) 南本町公民館 (小浜)

※総合健診とは、1回の受診で基本健診・胃がん検診・大腸がん検診・腹部エコー検査・胸部レントゲン検診を同時に受診できる健診です。ただし、日数や受診人数に限りがありますので、事前に総合健診の申込をした人を優先します。事前申し込みをしていない人は受診できないことがありますのでご了承ください。



↑ 多くの買い物客でにぎわう会場



↑ 来場者を迎える女将さんたち

第2回
雲仙市物産フェア
5月11日(金)
～ 13日(日)
場所
夢彩都

特産品で雲仙市をPR♪

第1回「雲仙市物産フェア」

3月16日～18日、長崎市の夢彩都で「雲仙市物産フェア」が開催されました。この物産フェアは、雲仙市が誕生して初めて、市内の特産品や観光関係者を一堂に集め、市のPRをかねて行ったものです。雲仙ブランドに認定した「雲仙こぼ高菜漬け」「エタリ塩辛」「アサリ貝」などを始め、新鮮な野菜、島原雲仙牛、雲仙あかね豚などが販売されました。

16日には、雲仙温泉や小浜温泉の女将さんたちが、正面玄関において来場客に雲仙市のPRを行うなど、夢彩都は雲仙市一色となりました。フェア開催中の購買者数は1万人を超え、予想以上の大盛況でした。

市では、今後も雲仙市物産フェアを開催し、雲仙ブランド認定商品や市内の特産品の販売・PRを展開する予定にしています。

地球にやさしい循環型農業を目指して

第46回全国青年農業者会議 優秀賞受賞

第46回青年農業者会議が2月27日～3月1日に東京都で開かれました。

各都道府県から推薦された青年農業者が一堂に会し、研究成果発表の部には、17団体が参加。農業を取り巻く諸問題の解決方法や発展方向などの研究発表を行いました。長崎県から推薦された国見町青年農業者連絡協議会の吉田勝さんが、「ネギ皮の水田への投入による循環型農業を目指して」と題して、ネギ残さの有効活用と循環型農業などについて発表し、優秀賞を受賞しました。



↑ 優秀賞を受賞した吉田勝さん（国見町）

畳の上で繰り広げられる熱戦

橘公園花まつり 奉納少年柔道大会

4月1日、雲仙市立千々石中学校柔道場で橘公園花まつり奉納少年柔道大会が行われました。

大会には島原半島内の中学生8チーム48人が参加し、団体戦と個人戦に別れて熱戦が展開されました。

各クラスの優勝者は右のとおりです。（敬称略）

【団体の部】 国見中学校

【個人の部】 男子66kg以下級

男子66kg超級

女子の部

西田達弘（南有馬中）

松本翔太（国見中）

土橋若菜（吾妻中）

↓千々石大和守直員に扮した奥村市長の「いやさか！」



春 第11回 観櫻火宴 の嵐にも負けない熱演

今回で11回目となる、県内最大の火祭り「観櫻火宴」が3月31日に行われました。

この日は、風が強く、雨が降ったり止んだりといった天気のため、恒例となっている鎧武者による松明行列は中止され、ほとんどの催しを千々石中学校体育館で行うこととなりました。

突然の屋内での開催にもかかわらず、体育館には多くの人が詰めかけました。そんな中「合戦釜蓋城ものがたり」では、熱のこもった演技が披露され、観客から大きな拍手が送られていました。

100 川上さん100歳のお祝い 回目のハッピーバースデー♪

3月18日に100歳の誕生日を迎えられた川上太三郎さん（愛野町）に、市からのお祝いが手渡されました。

川上さんは、お祝いに駆けつけた「すぎのこ保育園（愛野町）」の園児たちのおどりや合唱をととても楽しそうにご覧になられていました。これからも健康で長生きされ、幸せにお過ごし下さい。



↑元気で100歳を迎えられた川上さん

夢 市内28校で入学式 と希望を胸にがんばれ！

市内の小・中学校で4月9日に入学式がありました。新1年生は、小学校が430人、中学校が570人でした。

午前中は小学校の入学式。希望で胸をふくらませた新入生は、緊張しながらも、立派に入学式を終え、これから始まる学校生活に瞳を輝かせていました。

市内28校合わせて1000人の新1年生たちの新しい生活がスタートしました。



↑初めての学校に少し緊張気味？（大塚小）

花 淡島神社桜まつり 吹雪に舞う

市内の桜の名所の一つである国見町の淡島神社で、4月3日に桜まつりが開かれました。

澄み渡った春の青空の下、境内に設けられたステージでは、満開に咲き誇る桜に負けじと、歌や舞踊などが披露されました。

訪れた多くの観客も、お花見とお祭りを一度に楽しむことができ、とても満足している様子でした。



↑ステージ上にも満開の花

土 子ども陶芸教室 との格闘に苦戦!?

小浜ば花いっぱいすうで会の主催による子ども陶芸教室が、3月26日に小浜町のふれあいの村で開かれました。

子どもたちは、慣れない「ろくろ」に戸惑いながらも、粘土の塊から、自分だけの茶碗を上手に作り上げていました。



↑夢中で土をこねる子どもたち

市立土黒保育所 卒園証書授与式 は ばたけ9人のなかまたち

平成18年度卒園証書授与式が、3月27日に市立土黒保育所で行われました。

今年の卒園児は、合計9人。園長先生から証書を受け取った園児たちは、それぞれに将来の夢を発表した後、お父さん、お母さんに「ありがとう」と言いながら、卒園証書を手渡していました。

↓元氣よく「卒園のうた」を歌う卒園児たち



↑仲良く表彰式に出席された久米さん一家

第1回ながさき子育て支援表彰 ながさき子育て大賞 受賞！

平成18年度第1回ながさき子育て支援表彰が、3月15日に長崎市内のホテルで開かれ、久米綱正さんご家族（千々石町）がながさき子育て大賞を受賞しました。

今回の「ながさき子育て表彰」のうち、「ながさき子育て大賞」は、5人以上の子どもに恵まれている家族を対象に贈られます。久米さんご家族は、ご両親と子ども6人の計8人家族で、地域とのふれあいを大切にしながら、温かい家庭を築いているという理由での受賞となりました。

18カップ雲仙市 ソフトバレーボール大会 白熱のプレーが続出

18カップ雲仙市ソフトバレーボール大会が、3月18日に小浜体育館で行われました。

大会には、市内はもちろん県外も含めて、57チームが参加し、各チーム構成に分かれて熱戦を展開し、和やかに親睦を深めました。

各部門の優勝は、次のとおり。
【トリムの部ゴールド】日田あさざりA【トリムの部シルバー】MAX花しょうぶ【トリムの部フリー】パラダイスB【レディースの部フリー】愛のスコール【レディースの部シルバー】ホワイトラビッツ



↑ネット際の攻防戦にも力が入ります

南部学校給食センター落成式 おいしい給食届けます

千々石町に完成した雲仙市南部学校給食センターの落成式が、3月30日に行われました。

センターの敷地内で行われた落成式には、関係者や従業員など多くの方が参列しました。式では、用地の提供者などに感謝状が贈られた後、テープカットを行い、施設の完成と稼動開始を祝いました。

これによって、市内すべての小・中学校で給食が食べられるようになります。



↑市長らによるテープカット

EM菌団子による河川浄化作業 きれいな川は自分たちで

3月12日午前11時ごろ、愛野小学校1年生65名が、雲仙市愛野町にある今木場川を浄化するため、約300個のEM菌団子を川に投げいれました。

これは、環境美化のこころを養おうと、愛野小学校とタイアップした、市商工会愛野支部女性部と愛野婦人会が、2週間前から作ってきたものです。

子どもたちは、自分たちが住むまちの川がきれいになるようにと願いを込めて、EM菌団子を投げ込んでいました。



↑きれいな川になりますように♪

まちのわだい

順調な生育を祈って

宮中献穀
斎田清祇および播種祭

千々石町下岳地区で4月10日、宮中献穀米を育てることとなった水田の「斎田清祇（さいでんきよめばらい）」と「播種祭（はしゅさい）」が行われました。

献穀米は毎年、各都道府県の一箇所ですべて米を育て、皇室に献上する行事で、今年は同地区の山本哲郎さんの水田が選ばれました。5月27日には「お田植祭」が行われる予定です。



↑ 厳肅な雰囲気の中での神事

新しい学び舎が完成

川床小 管理教室棟

昨年6月から工事を行っていた川床小学校管理教室棟が完成しました。

新しい校舎は、鉄筋コンクリート造の二階建てで、職員室や保健室のほか、図工室、理科室、パソコン室、図書室といった特別教室を配置しています。

今後は、この教室を使って、子どもたちが想像力を膨らませながら学習できます。



↑ 新しくなった校舎

会場全体が一体に

ゴスペルコンサート
in 雲仙

3月17日、吾妻町ふるさと会館において、雲仙市では初めてとなる、市民参加型の「ゴスペルコンサートin雲仙」が開かれました。

市民60人が参加し、長崎ゴスペルクワイヤ「FAITH」の指導で3回の練習を行い、コンサートでは見事なゴスペルミュージックを披露。来場者も一緒に身体を動かして歌い、素晴らしいコンサートとなりました。



↑ 素敵な歌声が響き渡りました

それぞれの分野で認められ受賞

食アメニティ・コンテスト
全国青年女性漁業者交流大会

4月6日、JA島原雲仙守山女性部加工組合とエタリの塩辛愛好会の皆さんが、それぞれの受賞報告のために市役所を訪れました。

JA島原雲仙守山女性部加工組合は、平成18年度食アメニティ・コンテストで優秀賞となる農林水産大臣表彰を受賞。エタリの塩辛愛好会事務局の竹下敦子さんは、第12回全国青年女性漁業者交流大会で水産庁長官賞を受賞。

どちらも日ごろの研究・実践活動が評価され、今回の受賞となりました。また、この日は、受賞の対象となった雲仙こぶ高菜饅頭やエタリの塩辛なども持参していただきました。



↑ 受賞者の皆さんと市長らで記念撮影

乗ってのこそう、みんなの足

雲仙市乗合タクシー 出発式

小浜町の山領バス停において4月1日、雲仙市乗合タクシー出発式が行われました。

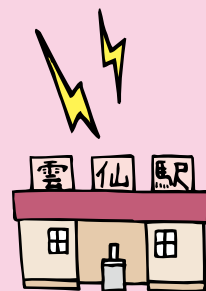
県営バスの撤退に伴い、今まで県営バスのみで運行していた山領小浜線、上岳小浜線に乗合タクシーを運行するもので、この日から運行を開始しました。

式では、地元の児童とその家族によってテープカットが行われ、住民の足となる乗合タクシーの運行開始を祝いました。



↑ 地元の人たちに見送られ出発する乗合タクシー

情報ステーション



お問い合わせはこちら

雲仙市役所 ☎0957(38)3111
 国見総合支所 ☎0957(78)2111
 瑞穂総合支所 ☎0957(77)2111
 愛野総合支所 ☎0957(36)2111
 千々石総合支所 ☎0957(37)2001
 小浜総合支所 ☎0957(74)2111
 南串山総合支所 ☎0957(88)3111
 雲仙出張所 ☎0957(73)3445

雲仙市教育委員会 ☎0957(37)3113
 国見分室 ☎0957(78)1100
 瑞穂分室 ☎0957(77)2125
 吾妻分室 ☎0957(38)3108
 愛野分室 ☎0957(36)0616
 小浜分室 ☎0957(74)2111
 南串山分室 ☎0957(88)3114

福祉事務所 ☎0957(36)2500

上下水道局 ☎0957(38)3111

選挙管理委員会 ☎0957(38)3111

監査事務局 ☎0957(38)3111

農業委員会 ☎0957(38)3111

「ほっと@うんぜん」 会員募集中!

雲仙市からの「ほっと、ほっと!」な情報を、電子メールで提供するサービスを開始しました。

ただいま、メール会員を募集しています!

入会は、下記のアドレス・雲仙市ホームページからお願いいたします。

■パソコン <http://hot.city.unzen.nagasaki.jp/>

■携帯電話 <http://hot.city.unzen.nagasaki.jp/mail/mobile/>



←市ホームページからはこのボタンをクリックして登録してください。

※詳しい内容は、6月号でお知らせします。

相談窓口

次のとおり相談窓口を開設しています。

◆児童・生徒および保護者の教育相談窓口

いじめの問題、不登校、その他の相談

教育委員会 学校教育課
 ☎0957(37)3113

◆児童虐待等に関する通報・相談窓口

虐待、養護などの通報・相談
 市民福祉部 福祉課
 ☎0957(36)2500

どちらも来所されてからの相談にも応じています。お気軽にお尋ねください。

◆教育相談窓口

24時間電話相談

県教育委員会「いじめ相談ホットライン」(全国統一ダイヤル)
 ☎0570-078310

自動車税の納期限は5月31日まで

お近くの金融機関で納期内に納めましょう。

次の日時には、お近くの県税事務所でも時間外の納付ができます。

5月27日(日)
 午前9時～午後5時30分
 5月28日(月)～31日(木)
 午後8時まで

問い合わせ

島原県税事務所
 ☎0957(63)1582

「少年平和と友情の翼」参加者募集

沖繩での研修・交流活動をとおり、お互いの連携と友情を深めながら、平和を愛する心の醸成を図ります。

対象者 県内在住の中学生
 ※過去に参加したことがある

人は応募できません。
 募集人員 若干名(申込多数の場合は抽選)
 期間
 ①事前研修 7月14日(土)
 ②沖繩研修 7月25日(水)～27日(金)
 ③青少年ピースフォーラム 8月8日(水)・9日(木)
 ④平和学習発表会 8月下旬
 ※③・④が学校行事と重なる場合は、学校行事を優先してください。
 参加費 31000円



モーモーフェスティバル in みずほ

5月4日(祝)

10:00～15:00

みずほの森 渓流公園

入場無料 駐車場有

牛の乳搾り体験や子牛の体重当てクイズ、小動物とふれあえるミニ牧場、ニジマスのつかみ取り、地元農産物の直売などなどイベント満載。

大自然の中、牛とのふれあいが楽しめます。牛乳試飲コーナーやバター作り体験コーナーも人気です。

また、今年は骨密度測定もできます。

*当日会場周辺でシャトルバス運行予定

問い合わせ

瑞穂総合支所 産業建設課



今月の税

5月は **固定資産税(1期)** の納入月です。

●納期限は、5月31日(木)です

納税には、便利で安心な口座振替をご利用ください。
口座振替を利用される方は、口座の確認をお願いします。

あなたの納税で あかるい ゆたかな 街づくり



人 のうごき

人口	50,676人 (-311)
男	24,029人 (-172)
女	26,647人 (-139)
世帯数	16,425世帯 (22)

3月末現在(住民基本台帳)

(前月比)

～ふれあいの村～

茶室 惜梅亭

惜梅亭を保存活用する会

世界的建築家ル・コルビュジェの門下であった坂倉準三氏創設の坂倉建築研究所が設計した文化財級建築。取り壊される寸前だった惜梅亭を地元有志のみなさんが見事によりがえしました。

茶室の利用予約を受け付けています。

利用時間 午前9時～午後5時
(毎週火曜日休館)

一般料金

全体 1回(8時間以内) 6000円
8時間を超えるとき
(+4時間以内) +3000円

一部(八帖茶室) 1時間 500円

会員特典 (年会費1万円)

- ・毎年度2回分(全体)の無料利用券を交付
- ・3回目以降の料金は一般の半額

※雲仙市の公的催事、学校教育・幼児教育等の催事については無料

詳しくは惜梅亭を保存活用する会事務局(ふれあいの村内)へお尋ねください。

寿楽窯 陶芸教室

簡単にできる手びねり、ロクロ成形など陶芸体験ができます。世界でひとつだけの作品ができあがります。寿楽で茶わんをつくり、惜梅亭で抹茶をいただいてみてはいかがでしょうか？



料金 施設使用料・陶土1kg(本焼きまで)
大人1500円 小人1300円
(10人以上団体:大人1200円 小人1000円)

開館時間 午前9時～午後5時
(毎週火曜日休館)

利用予約・問い合わせ

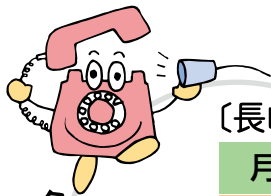
ふれあいの村 ☎0957-75-0376

※長崎市内の集合場所への交通費は各自の負担となります。
応募方法 往復はがきに次の事項を書いて送ってください。
①住所 ②氏名(ふりがな)・性別 ③学校名、学年、組 ④電話番号 ⑤保護者の氏名と印鑑
※返信用はがきにも、住所・氏名を忘れずに記入してください。
応募締切 5月31日(木)
当日消印有効
申し込み・問い合わせ
〒852-8117
長崎市平野町7-8 長崎原爆資料館内
長崎市 原爆被爆対策部 平和学習支援室
☎095(844)3913

市民テニス教室参加者募集
スポーツに親しむことで市民の健康づくりを図るとともに、テニス人口の拡大と技術の向上を目的として、テニス教室が開催されます。
日時 5月10日～6月28日
毎週木曜日
午後8時～10時
対象 18歳以上の市民
募集人員 15人(先着順)
場所 千々石中学校庭球コート
参加費 無料
申込期間 5月7日(月)まで
問い合わせ
千々石ローンテニスクラブ事務局(鈴木)
☎0957(37)2869

小型船舶操縦士 更新・失効講習会
対象者 海技免状有効期日が次のとおりの人
更新 平成19年5月28日～平成20年5月27日
失効 平成19年5月27日以前
日時 5月26日(土)
午後6時30分～(午後6時受付)
会場 国見農村環境改善センター
必要書類 海技免状、本籍記載の住民票、写真2枚(縦4・5cm×横3・5cm)
費用 8500円
更新 14400円
失効 14400円
※受講を希望する人は必ず平山海事事務所まで連絡して

ください。
申し込み・問い合わせ
平山海事事務所
☎0964(52)4034
甲種・乙種防火管理者 資格取得講習会
日時 6月14日(木)・15日(金)
(乙種は14日のみ)
場所 小野ふれあい会館(諫早市)
定員 100人(定員になり次第締切)
申込期間 5月7日(月)～6月8日(金)
申し込み・問い合わせ
小浜消防署
☎0957(74)3231



〔長崎〕095(826)5511 長崎県保険医協会

月	がんこな咳
火	杖の運び方
水	日本脳炎の予防接種
木	蓄膿症の手術
金	むし歯予防とフッ素
土・日	ぼうこう腫瘍の最近の治療

☆午前9時～翌朝9時までの24時間、同じ内容のテープが流れます。

銃砲刀剣類登録審査会

平成19年度の長崎県銃砲刀剣類登録審査会が次の日程で行われます。

長崎県県北振興局(佐世保市)
・6月11日(月)
セントヒル長崎(長崎市)
・9月10日(月)
・12月10日(月)
・20年3月10日(月)
時間 各日午後1時～3時
持参品
当該銃砲刀剣類、銃砲刀剣類発見届出済証(新規登録の場合のみ)
手数料
・新規登録 1件6300円
・再交付 1件3500円
※登録証の再交付を申請する人は、審査会以前に必ず電話してください。事前に連絡がない場合は再交付できません。

問い合わせ

県教育庁学芸文化課
☎095(894)3384

狩猟免許試験(新規)

平成19年度の狩猟免許試験が次のように行われます。

試験種目
網猟免許、わな猟免許、第1種銃猟免許(装薬銃)、第2種銃猟免許(空気銃)

一次試験

6月26日(火)
午前9時30分～

受付期間

5月21日(月)～
6月5日(火)

提出書類

狩猟免許申請書、医師の診断書等、写真1枚(縦3・0cm×横2・4cm)、住民票または運転免許証(コピー可)、切手を貼った返信用封筒(受験票送付用)
※申請書は県、島原振興局で配布してあるほか、県ホームページからダウンロードできます。

手数料

(県収入証紙を添付)
1試験種目 5300円
(他種の狩猟免許を所持している場合は、1試験種目につき4000円)

問い合わせ

県環境部自然保護課
☎095(895)2384

県土木部からのお知らせ

◎新分野進出等アドバイザー派遣事業

県内の中小建設業者に専門のアドバイザーを派遣します。

対象者

県内に主たる営業所を置き、新分野進出・合併・経営革新等を、計画・希望する中小建設業者

支援内容 1社あたり5回以内のアドバイザー派遣

内のアドバイザー派遣
募集期限 9月28日(金)

建設業合併支援助成金交付事業

合併を行う県内の建設業者にに対し助成金を交付します。

対象者

県内に主たる営業所を置き、平成19年4月1日から平成20年3月31日までに合併を行う建設業者
助成金
合併前に雇用していた建設技術者のうち、合併した日から起算して1年を超えて引き続き雇用した者がある建設業者にに対し、1社200万円(1人あたり20万円以内)を上限

春の全国交通安全運動

5月11日(金)から5月20日(日)の10日間、春の全国交通安全運動が次の4項目を重点に実施されます。

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 飲酒運転の根絶
- 自転車の安全利用の推進
- 後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

期間中は市内各所で広報啓発活動などが実施される予定となっています。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

平成18年の雲仙警察署管内の交通事故発生件数は271件で死者数が2人、負傷者数が388人となっています。

●雲仙市から交通事故を根絶しましょう。

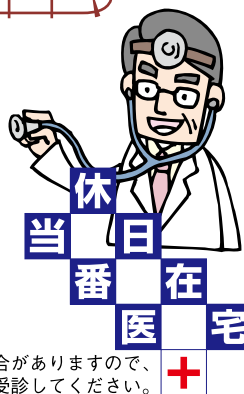
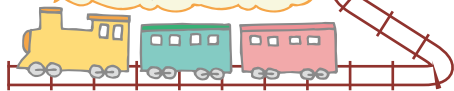
防犯まちづくり講習会

防犯に関する意識を高め、地域ぐるみの自主防犯活動を県内各地域に広げていくため、防犯まちづくり講習会が次のとおり開催されます。ぜひ

問い合わせ

県土木部監理課
☎095(894)3015
ホームページ
<http://www.doboku.pref.nagasaki.jp/~kenseitugyo/>

※予算の範囲内で受付順に実施
締切 平成20年5月31日
詳しくは左記へお問い合わせください。



☆変更される場合がありますので、
電話連絡後、受診してください。

日	医療機関	電話番号	町名
3日~5日	愛野記念病院	0957(36)0015	愛野町
	公立新小浜病院	0957(74)2211	小浜町
6日	太田整形外科	0957(78)5413	国見町
	公立新小浜病院	0957(74)2211	小浜町
13日	松本内科医院	0957(65)3333	国見町
	公立新小浜病院	0957(74)2211	小浜町
20日	前田内科胃腸科医院	0957(77)3089	瑞穂町
	菅耳鼻咽喉科	0957(88)3131	南串山町
27日	長田医院	0957(77)3622	瑞穂町
	馬場医院	0957(73)3666	小浜町

マナーを守って楽しい登山を！

雲仙警察署からのお知らせ

近年の登山ブームにより、中高年者の愛好家による登山が多くなりました。その一方、春山での遭難者も多く出ています。

事故や遭難に遭わないよう次のことに注意して、安全で楽しい山登りを満喫してください。

経験あるリーダーを確保

経験豊富な人をリーダーに選任し、その指示に従い、統率ある登山に心がけましょう。

天候に見合ったゆとりある計画を

ふもとは春でも山は冬。ゆとりを持った計画を立てましょう。

事前に山の気象等の状況をチェック

5月ごろ日本海を通り発達する低気圧は「メイスーム（5月のあらし）」とも呼ばれ、大荒れの天候となります。数日前から天気予報を確認し、入山後も天候の変化に注意しましょう。

装備・体調を整え単独登山は慎む

装備品はもちろん、トレーニングを行い、体調を整えてから入山してください。

経験・技術・体力に応じた登山を

目的の山を十分研究し、自分の経験や体力に見合った山に登山してください。

登山計画書の提出を

コース・日程等の登山計画は全員で検討し、登山計画書を入山地の警察署に提出してください。また、家族や職場にも知らせておきましょう。

ひご参加ください。
日時 6月23日（土）
午後1時30分
場所 アルカスSASEBO
中ホール
参加費 無料
募集人員 500人（先着順）
申込方法 所属団体名または氏名、参加人員、市町名を電話、ファックスまたは電子メールでご連絡ください。（申込用紙有り）
申込締切 6月8日（金）
申し込み・問い合わせ
県民生活部県民安全課
095（895）2315
ファックス
095（895）2564
電子メール

s03070@pref.nagasaki.lg.jp
よみがえる名建築茶室
惜梅亭、写真展
小浜町歴史資料館が、「県まちづくり景観資産」に指定されました。その記念として、惜梅亭写真展を開催しています。足湯も楽しめる小浜町歴史資料館です。惜梅亭は、坂倉準三建築研究所が設計した数寄屋づくりの文化財級名茶室で、ふれあいの村の一角にあります。
期間 6月30日（土）まで
午前9時～午後6時
（月曜休館）
入場料 大人100円

問い合わせ
小浜町歴史資料館
0957（75）0858
はかりの検査のお知らせ
計量器検定が実施されます。
詳しくは6月号で知らせていますが、業務で使用する計量器は対象となりますので、準備をお願いします。
期間 6月4日～6月22日
問い合わせ
商工労働課

6月1日 商業統計調査

6月1日、平成19年商業統計調査が全国一斉に行われます。

調査の結果は商業振興や流通機構改善などの政策立案の基礎資料となります。

5月下旬から、調査員がすべての卸売・小売事業所に調査票をお届けしますので、必ずお受取になつて、漏れなく記入してください。

調査票を配布・回収する調査員は、皆様に「調査員証」を提示いたしますので、ご協力をお願いします。

秘密は守られます

この調査は統計以外の目的（徴税の資料など）に使用されることはありません。

また、県や市の担当職員だけでなく、調査員も公務員の身分であるため、守秘義務があります。

重要な調査です

この調査は統計法に基づく指定統計調査で、対象事業所には申告の義務があります。

問い合わせ
○情報統計課 統計班

ミヤマキリシマが見ごろの季節です。みんなでドライブにでかけませんか？

雲仙仁田峠循環自動車道路 無料開放



県では自然公園法制定50周年記念事業として「仁田峠循環自動車道路の無料開放」を実施します。

通常料金：乗用車770円、二輪車250円、観光バス2,140円等の通行料が無料になります。

無料開放期間

5月11日（金）～6月10日（日）
午前8時～午後6時

問い合わせ 長崎県環境部自然環境課 ☎095-895-2381

市民限定割引 雲仙ロープウェイ

今年創業50周年を迎える雲仙ロープウェイ株式会社では、雲仙市民限定で往復料金の特別割引を行っています。

母の日ウィーク2007（家族限定）

5月12日（土）～20日（日）

中学生以上 半額
小学生以下 無料

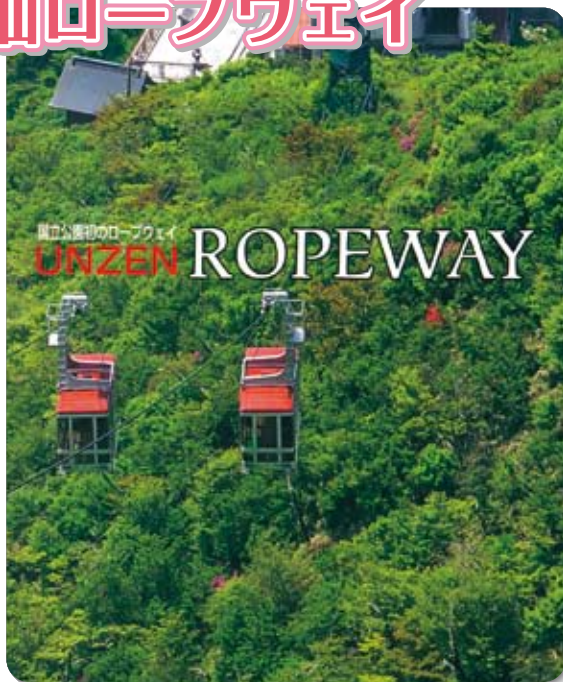
※割引の際には住所確認をさせていただきます。

住所が確認できるものか、このページをお持ちになって窓口にて提示してください。

上記の日程以外にも通年で割引を行っています。詳しくは、広報うんぜん4月号をご覧ください。

6月にも家族限定割引を予定しています。お楽しみに♪

問い合わせ 雲仙ロープウェイ株式会社 ☎0957-73-3572



旬彩雲仙 しゅんさいうんぜん



【カーネーション】

ご存知でした？「長崎産が、日本一」と言われていることを。カーネーションの品質です。

県内でも雲仙市が4分の1を生産し、その中心地が瑞穂地区にあります。5月13日の母の日を前にして、ハウス内では、美しいたくさんの色の花であふれています。母の日には、是非、カーネーションを贈られてみては。（瑞穂カーネーション部会）



カーネーション生産農家の
馬場さん夫妻（瑞穂町）